

信州大学

2020 年度学生募集要項

一般入試



**SHINSHU
UNIVERSITY**

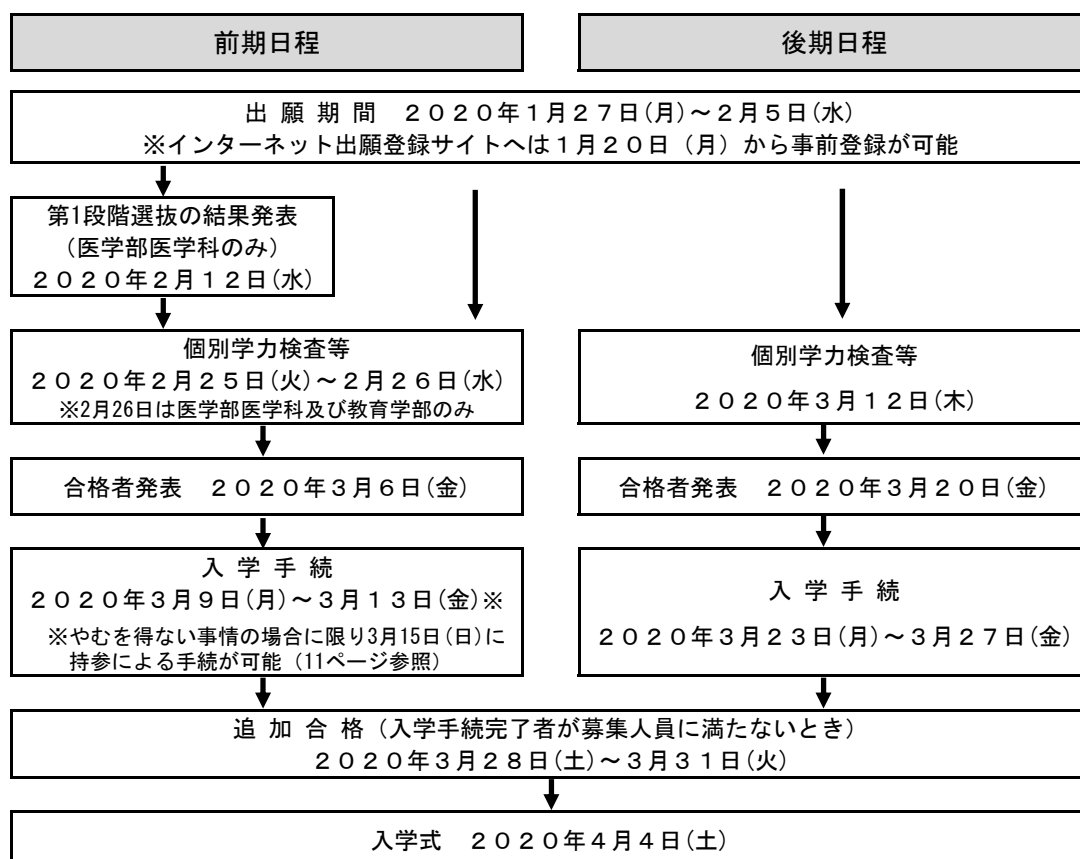
信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、真理への探究心とチャレンジ精神を培い、高度な専門知識と深い思索力を基にして、課題を探究し解決する能力を備えるとともに、豊かな人間性と広い視野をもち、身につけた知識や技術を人類文化と社会の持続的発展に役立て、世界の平和と自然環境の保全のために活かすことのできる、意欲あふれる若者を育てることを教育の目標にしています。したがって、この教育を受けるために必要な高等学校修了段階の基礎学力を有する人を求めています。

大学入学までに履修すべき教科・科目

在籍する高等学校等が、学習指導要領に従って定める教育課程表に沿って、履修するすべての教科・科目について、十分に履修し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために履修が必要な教科・科目が示されている場合は、それらの科目の内容を十分に理解していることが望まれます。

出願から入学までの日程の概要（一般入試）



インターネット出願について

信州大学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/) (本学ホームページ入試情報ポータル／インターネット出願)

インターネット出願登録サイトでは出願登録のほか、受験票の印刷、受験者心得などの案内の連絡も行います。

登録後にアクセスする必要がありますので、ID とパスワードを記録しておいてください。

■出願から試験当日までの流れ

① 学生募集要項の確認

本学生募集要項 (PDF) は、本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んだうえで出願登録を行ってください。

② 出願情報の登録

出願登録サイトへはパソコンやスマートフォン等からアクセスし、画面の指示に従い入力が可能です。

③ 出願情報の確認

出願登録サイトから出願確認票 (本人控え) を印刷し、登録内容に誤りがないことを確認してください。学校の先生や保護者に確認してもらうことも可能です。

④ 顔写真のアップロード

受験票の写真は、出願登録サイトにスマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した顔写真をアップロードしてください。

⑤ 入学検定料の支払い

コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行 ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンキングのいずれかで支払いが可能です。

⑥ 「出願確認票 (郵送用)」の印刷

出願登録サイトから「出願確認票 (郵送用)」を印刷してください。

⑦ 出願書類の提出 (大学へ郵送)

⑥ で印刷した「出願確認票 (郵送用)」と調査書等の出願書類を大学へ郵送してください。

⑧ 「受験票」と「受験者心得」の印刷

「受験番号お知らせメール」を受信後、出願登録サイトから「受験票」を印刷してください。また、このメールに記載の URL から「受験者心得」にアクセスし、各学部の注意事項を印刷・熟読してください。

「受験者心得」には、試験場への交通案内、当日の集合 (入室) 時刻、注意事項など受験に必要な情報を記載します。必ず印刷し、試験当日に受験票 (2 種類: 信州大学及び令和 2 年度大学入試センター試験) とともに持参してください。

目 次

I 各学部に通ずる事項	3
1 入学定員及び募集人員	3
2 試験期日及び試験時間割	4
3 選抜試験実施方式・併願	5
4 出願資格	5
5 出願手続	5
6 入学者選抜方法	10
7 合格者の発表	11
8 入学手続	11
9 追加合格	12
10 障害等のある方の事前相談	12
11 個人情報の利用について	13
12 インターネットによる情報提供について	13
13 入試情報の開示について	14
II 学部別の事項	16
1 人文学部	17
入学者受入れの方針	17
前期日程	17
後期日程	19
2 教育学部	21
入学者受入れの方針	21
前期日程	22
後期日程	26
3 経法学部	30
入学者受入れの方針	30
前期日程	31
後期日程	33
4 理学部	35
入学者受入れの方針	35
前期日程	35
後期日程	38
5 医学部	42
入学者受入れの方針	42
前期日程	43
後期日程	45
6 工学部	47
入学者受入れの方針	47
前期日程	47
後期日程	49
7 農学部	51
入学者受入れの方針	51
前期日程	51
後期日程	53
8 繊維学部	54
入学者受入れの方針	54
前期日程	55
後期日程	56
III 各学部試験場案内	58

I 各学部に通ずる事項

1 入学定員及び募集人員

- (1) 入学定員には、AO入試（理学部）、推薦入試（教育学部、経法学部、医学部、工学部、農学部及び繊維学部）、帰国子女入試（人文学部、理学部、工学部、農学部及び繊維学部）、社会人入試（医学部、工学部）及び私費外国人留学生入試の募集人員を含んでいます。
- (2) AO入試の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を後期日程の募集人員に、推薦入試の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を前期日程の募集人員に、それぞれ加えます。

学部	学科・課程等		入学定員	募集人員(一般入試)		
				前期日程	後期日程	合計
人文学部	人文学科		155	135	20	155
	計		155	135	20	155
教育学部	学校教育 教員養成 課程	現代教育コース	240	12	4	16
		野外教育コース		4	2	6
		国語教育コース		13	3	16
		英語教育コース		7	3	10
		社会科教育コース		14	3	17
		数学教育コース		18	3	21
		理科教育コース		15	5	20
		音楽教育コース		8	3	11
		図画工作・美術教育コース		8	2	10
		保健体育コース		7	2	9
		ものづくり・技術教育コース		6	4	10
		家庭科教育コース		10	2	12
		特別支援教育コース		10	5	15
		心理支援教育コース		9	2	11
	計		240	141	43	184
経法学部	応用経済学科		100	60	15	75
	総合法律学科		80	60	—	60
	計		180	120	15	135
理学部	数学科		54	24	30	54
	理学科	物理学コース	151	20	14	34
		化学コース		20	14	34
		地球学コース		10	15	25
		生物学コース		15	14	29
		物質循環学コース		13	12	25
	小計			78	69	147
	計		205	102	99	201
医学部	医学科		120	95	—	95
	保健学科	看護学専攻	70	50	10	60
		検査技術科学専攻	37	27	5	32
		理学療法学専攻	18	14	—	14
		作業療法学専攻	18	13	2	15
		小計	143	104	17	121
	計		263	199	17	216
工学部	物質化学科		95	70	17	87
	電子情報システム工学科		170	105	35	140
	水環境・土木工学科		60	38	14	52
	機械システム工学科		100	65	20	85
	建築学科		60	44	15	59
	計		485	322	101	423
農学部	農学生命 科学科	生命機能科学コース	170	33	16	138
		動物資源生命科学コース		28		
		植物資源科学コース		33		
		森林・環境共生学コース		28		
	計		170	122	16	138
繊維学部	先進繊維・感性工学科		65	27	15	42
	機械・ロボット学科		60	27	27	54
	化学・材料学科		105	55	32	87
	応用生物科学科		50	23	15	38
	計		280	132	89	221
合計			1,978	1,273	400	1,673

2 試験期日及び試験時間割（詳しくは17ページ以降の各学部の説明事項を参照してください。）

（1）前期日程

【2020年2月25日（火）】

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人文学部					総合問題 13:00～16:00				
教育学部	数学(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B) 9:00～11:00				国語 外国語 13:00～14:30			地理歴史, 公民 15:30～17:00	
	数学(Ⅰ・Ⅱ・A・B)+ 理科1科目 9:00～11:30								
	理科2科目 9:00～12:00								
経法学部					数学 13:00～15:00			国語 外国語 16:00～17:30	
理学部					数学(数学科) 13:00～16:00				
	理科(物理学コース) 9:00～10:30								
	理科(化学コース) 9:00～10:30								
	面接(地球学コース, 生物学コース) 9:00～								
	小論文(物質循環学コース) 9:00～11:00								
医学部	理科(医学科) 9:00～11:30				数学(医学科) 13:00～15:00			外国語(医学科) 16:00～17:30	
					数学(保健学科) 13:00～15:00			外国語(保健学科) 16:00～17:30	
工学部	理科 9:00～10:30				数学 13:00～15:00				
農学部	理科 9:00～10:30								
繊維学部	理科 9:00～10:30								

【2020年2月26日（水）】

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17
教育学部	実技検査(美術) 9:00～12:00				小論文 13:00～14:30				
		実技検査(音楽), 実技検査(運動) 10:00～17:30頃							
医学部	面接(医学科) 9:00～								

（2）後期日程

【2020年3月12日（木）】

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人文学部					小論文 13:00～15:00					
教育学部	実技検査(運動) 9:00～17:30頃									
		実技検査(音楽) 10:00～17:30頃								
					面接 13:00～17:30頃					
経法学部	数学 9:00～10:30									
理学部	数学 9:00～11:30					理科 13:00～14:30				
医学部	面接(保健学科) 9:00～									
工学部	面接(物質化学科) 9:00～									
	数学(物質化学科を除く) 9:00～11:00									
農学部	面接 9:00～									
繊維学部	数学 9:00～11:00					理科 13:00～14:30				

3 選抜試験実施方式・併願

本学は、学部・学科等の入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」によりそれぞれ入学者を募集する「分離分割方式」で入学者選抜を実施します。

国公立大学への志願者は、「前期日程」で募集する大学・学部から一つ、「後期日程」で募集する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。

したがって、「前期日程」と「後期日程」の併願はできますが、「前期日程」と「前期日程」、「後期日程」と「後期日程」のそれぞれの併願はできませんので注意してください。

また、本学の学内併願についても、「前期日程」で募集する学部・学科等から一つ、「後期日程」で募集する学部・学科等から一つ、合計二つの学部又は同一学部の二つの学科等に出願することができます。

なお、併願の場合は、それぞれに出願書類を提出し、入学検定料を納めなければなりません。

4 出願資格

出願資格がある方は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、志望する学部・学科等が指定する令和2年度大学入試センター試験の教科・科目を受験した方とします。(16 ページからの「Ⅱ学部別の事項」中の、各学部の大学入試センター試験の利用教科・科目名を参照してください。)

- (1) 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含みます。以下この学生募集要項において単に「高等学校」といいます。)を卒業した方又は2020年3月卒業見込みの方
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方又は2020年3月修了見込みの方
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条第1号から第5号までの規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる方又は2020年3月31日までにこれに該当する見込みの方
- (4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる方又は2020年3月31日までにこれに該当する見込みの方で、2020年3月31日までに18歳に達する方(次の(注)をご覧ください。)

(注) 上記出願資格(4)に該当する方で、令和2年度大学入試センター試験の受験後に個別の入学資格審査を希望する方は、次により申請してください。

- ・ 申請期限 : 2020年1月21日(火)(17時までに必着)
- ・ 申請書等 : 申請書等手続については、本学学務部入試課(電話:0263-37-2192)に問い合わせてください。なお、この「個別の入学資格審査」については、本学のホームページ(入試情報ポータル/個別の入学資格審査)に掲載しています。(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

※ 出願資格の詳細については、「令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験案内」の6～10ページを参照してください。

5 出願手続

(1) 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とします。

2020年1月27日(月)から2月5日(水)まで

※ 出願手続は郵送(簡易書留速達郵便)のみとします。なお、出願締切日を過ぎて到着した場合は、出願締切日までの消印があるものに限り受け付けます。ただし、医学部医学科は出願締切日(2月5日)の17時までの必着とします。

※ インターネット出願登録サイトへの事前登録及び検定料の支払いは、1月20日(月)から可能です。

(2) 出願方法

以下の①から③までの手続を行ってください。

①インターネットによる出願情報の登録（写真のアップロードを含む。）

②入学検定料の支払い

入学検定料 17,000円

※支払い方法は事前に確認しておいてください。（8ページの「(5) 検定料の支払方法」を参照）

③出願書類等の提出（郵送）

出願確認票（郵送用）をインターネット出願登録サイトから印刷し、調査書等の必要書類（7ページからの「(4) 出願書類等」を参照）とともに市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れます。その封筒にインターネット出願登録サイトから印刷した宛名ラベルを貼り、志望する学部**に簡易書留速達郵便で郵送**してください。

※ 出身学校を経て提出する場合、学校は志願者各人の出願書類を指定の宛名ラベルを貼った封筒（「前期日程用」又は「後期日程用」）に入れ、当該学校の分を一括して提出してください。

※ 5ページの「4 出願資格（4）」で、個別の入学資格審査により「信州大学入学資格認定書」の交付を受けた方は、そのコピーを添付してください。

※ 本学の「前期日程」と「後期日程」の二つの日程に併願する場合には、日程ごとに用意した封筒に出願書類を入れ、別々に提出してください。

※ インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に**出願書類を郵送すること**で完了します。

なお、1月29日（水）からインターネットで出願状況をお知らせします。詳しくは13ページからの「12 インターネットによる情報提供について」を参照してください。

(3) 出願書類等提出先

提 出 先		問い合わせ先(電話)
人文学部 入試事務室	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	0263-37-3458
経法学部 入試事務室		0263-37-3312
理学部 入試事務室		0263-37-2439
医学部医学科 入試事務室		0263-37-3419
医学部保健学科 入試事務室		0263-37-2357
教育学部 入試事務室	〒380-8544 長野市西長野 6 の口	026-238-4044
工学部 入試事務室	〒380-8553 長野市若里 4-17-1	026-269-5055
農学部 入試事務室	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304	0265-77-1310
繊維学部 入試事務室	〒386-8567 上田市常田 3-15-1	0268-21-5310

(4) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

- ①インターネット出願登録後、申込み確認ページから印刷する書類等
※印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

	書 類 等	摘 要
1	出 願 確 認 票 （ 郵 送 用 ）	A4サイズの下紙に印刷してください（白黒印刷可）。
2	宛 名 ラ ベ ル	印刷したものを市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を入れて郵送してください。

- ②出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

	書 類 等	摘 要
3	写 真	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されているリンク先から、志願者本人の写真（出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしのもの）のアップロードを行ってください。

- ③志願者が準備する書類等

	書 類 等	摘 要
4	大学入試センター試験 成績請求票 前 国 公 立 前 期 日 程 用 後 国 公 立 後 期 日 程 用	大学入試センターから交付された令和2年度大学入試センター試験成績請求票のうち、前期日程出願者は「 前 国公立前期日程用」、後期日程出願者は「 後 国公立後期日程用」をそれぞれの出願確認票（郵送用）の指定欄に貼ってください。
5	調 査 書	① 高等学校を卒業した方又は2020年3月卒業見込みの方は、出身学校長が文部科学省の定めた様式により作成のうえ厳封したものでなければなりません。 （注）「指導に関する記録」の保存期間（5年）を超えている場合、その記載を省略したものを出しても構いません。また、「学籍に関する記録」の保存期間（20年）を超えたため、あるいは廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、次のア及びイの書類をもって調査書に代えることができます。 ア 卒業証明書 イ 成績証明書又は単位取得証明書、成績通信簿のコピー等、入学志願者が提出できる書類（発行年月日は問わない。） ② 高等専門学校第3学年を修了した方又は2020年3月修了見込みの方並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方又は2020年3月修了見込みの方は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができます。 ③ 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書（発行年月日は問わない。）をもって調査書に代えることができます。 ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。 ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定したもの及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した方は成績証明書、国際バカロレア資格取得者及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格取得者は試験成績証明書、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は一般的大学入学資格証明書、GCE Aレベル資格取得者は成績評価証明書をもって調査書に代えることができます。 ⑤ 本学に個別の入学資格審査を申請し、入学資格を認められた方は、調査書に代えて信州大学入学資格認定書のコピーを提出してください。 （注）本学の「前期日程」、「後期日程」の二つの日程に併願する場合には、それぞれの日程について、1通ずつ提出してください。

6	教育学部音楽教育コース 声楽の伴奏用楽譜 (前期日程・後期日程)	教育学部音楽教育コース志願者は、次のとおり提出してください。 ○前期日程…〔必須〕声楽の伴奏用楽譜（全員提出） 〔選択〕声楽の伴奏用楽譜（声楽を選択受験する方のみ提出） （楽譜の様式は24ページ「3 実技検査の内容」を参照） ○後期日程…声楽の伴奏用楽譜（全員提出） （楽譜の様式は28ページ「3 実技検査の内容」を参照）
---	--	--

④ 本学のホームページ（入試情報ポータル：https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）又は
出願登録サイトから印刷して準備する書類

	書類等	摘要
7	医学部医学科 志願調書	医学部医学科の志願者は、所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
8	教育学部実技検査（音楽）受験曲目届 (前期日程・後期日程)	教育学部音楽教育コースの志願者は、所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
9	教育学部実技検査（美術）受験種目届 (前期日程)	教育学部図画工作・美術教育コースの志願者のうち、実技検査を選択受験する方は、所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
10	教育学部実技検査（運動）選択種目届 (前期日程)	教育学部野外教育コース、保健体育コースの志願者は、所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
11	教育学部実技検査（運動）受験種目届 (後期日程)	教育学部野外教育コース、保健体育コースの志願者は、所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。

【書類等記入上の注意】

- ・手書きの際は必ず志願者本人が黒か青のボールペン又はインクで記入してください（病気・負傷や障害等のために記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。）。
- ・誤って記入した場合は、誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。
- ・様式中の※印欄は記入しないでください。

(5) 検定料の支払方法

① 検定料 17,000円

※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。

② 支払期間 2020年1月20日（月）～2月5日（水）

③ 支払方法

コンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easyでの支払い）、ネットバンキング、クレジットカード（VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

（注）・銀行窓口での支払いはできません。

- ・コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。
- ・コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(6) 出願に際しての注意事項

- ① 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除きます。以下同じ。）の推薦入試の合格者は、当該推薦入試を実施した大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学各学部の個別学力検査等を受験しても、合格者とはなりませんので注意してください。

※公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org>）参照

- ② 国公立大学・学部のＡＯ入試の合格者は、当該ＡＯ入試を実施した大学・学部の定める入学辞退手続により入学を辞退した場合を除いて、本学各学部の個別学力検査等を受験しても、合格者とはなりませんので注意してください。
- ③ 書類等に不備があるものは、受理しません。
- ④ 受理した書類等は、出願受け付け後に大学入試センター試験の受験科目の不足等により出願資格がないことが判明した方以外には、お返しできません。
- ⑤ 納入済みの検定料は、書類等を受理した後は２段階選抜における第１段階選抜の結果不合格となった方及び出願受け付け後に大学入試センター試験の受験科目の不足等により出願資格がないことが判明した方以外にはお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。（https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

（注）第１段階選抜の結果不合格となった方に対しては、検定料17,000円のうち13,000円をお返しします。なお、返還手続については、インターネット出願登録サイトにてお知らせします。

また、出願受け付け後に大学入試センター試験の受験科目の不足等により出願資格がないことが判明した方に対しては、提出書類等及び検定料17,000円のうち13,000円をお返しします。なお、検定料の返還手続については、提出書類等をお返しする際に同封しお知らせします。

- ⑥ 出願手続後の志望学部、学科、課程、コース及び専攻の変更は、認めません。
- ⑦ 受験科目は、出願登録サイトで登録したものからの変更は、認めません。
- ⑧ 提出された書類等に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消します。
- ⑨ 書類等の提出後、受信場所（志願者連絡先）を変更した場合は、直ちに出席した学部の入試事務室に届け出てください。

(7) 受験票

- ① 受験票の発行

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトからダウンロードできます。システム上で登録された電子メールアドレスへ受験番号お知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

なお、印刷した受験票は、試験当日に「令和２年度大学入試センター試験受験票」と併せて必ず持参してください。

※ 受験番号お知らせメールに記載のURLから〈受験者心得〉にアクセスし、各学部の注意事項を印刷・熟読のうえ、試験当日に必ず持参してください。

※ 受験番号お知らせメールが2020年2月10日（月）までに届かない場合は、速やかに出席した学部の入試事務室に問い合わせてください。

※ 医学部医学科については、第１段階選抜後に受験票の印刷が可能になります。詳細は、43ページを参照してください。

- ② 受験票の保管

「大学入試センター試験の受験票」は入学手続の際に必要となり、また、「信州大学の受

験票」は入学手続や入試情報開示請求に必要となります。

6 入学者選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、本学が実施する個別学力検査等の成績及び調査書の内容（医学部医学科については、志願調書の内容を加えます。）を総合して行います。

(2) 2段階選抜

医学部医学科の前期日程においては、綿密な選抜を実施するため、志願者数が募集人員の5倍を超えた場合には、大学入試センター試験の成績、調査書の内容及び志願調書の内容を総合して第1段階選抜を行い、その合格者について、個別学力検査及び面接を実施します。

（43 ページ参照）

(3) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した本学のすべての教科・科目の成績も無効となります。
- ア 出願書類や解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
 - イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - キ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ク 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用して問題を解くこと。
 - ケ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。
- ア 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、使用を許可されたもの以外の用具、教科書、参考書、辞書等の書籍類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(4) 過去問題の使用

- ① 本学及び各学部の「入学者受入れの方針」に沿った選抜を実現するため、必要な範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- ② 入試過去問題を使用して出題する際は、そのまま使用することもありますし、一部を改変することもあります。
- ③ 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のURLをご覧ください。
「入試過去問題活用宣言」ホームページアドレス <http://www.nyushikakomon.jp/>

7 合格者の発表

前 期 日 程	後 期 日 程
2020 年 3 月 6 日（金）14 時	2020 年 3 月 20 日（金）14 時

全学部の合格者受験番号を松本キャンパス内に掲示するとともに、同日中に合格者に対し合格通知書及び入学手続書類を発送し、公式発表とします（不合格の方には通知しません。）。

また、教育学部・工学部・農学部・繊維学部では、構内掲示板に当該学部の合格者受験番号を掲示します。

※インターネット発表

信州大学ホームページ（入試情報ポータル）及び信州大学携帯電話サイトにも合格者の受験番号を速報掲載しますが、必ず公式発表を確認してください。

ホームページアドレス https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/



携帯電話サイトアドレス <https://daigakuje.jp/shinshu-u/>



- （注1）電話や電子メール等による可否の問い合わせには、応じられません。
- （注2）後期日程の出願者で、前期日程（本学を含む国公立大学）に合格し、当該大学の入学手続を行った方は、後期日程を受験していても、本学の後期日程の合格者とはなりません。
- （注3）合格通知書に記載する氏名については、大学入試センター試験の際に使用した漢字（JIS 漢字コードの第1・第2水準以外の文字を含む場合は置き換えられたもの）とします。

8 入学手続

合格者は、入学手続期間内に入学料を納入するとともに、原則として**郵送**により必要な書類を合格した学部の入試事務室（6 ページの「5（3）出願書類等提出先」と同じ）まで提出してください。

なお、詳細については、合格通知書に同封しお知らせしますので、必ずご覧ください。

（1）入学手続期間

前期日程	2020年3月 9日（月）～3月13日（金） 締切日17時までに必着 ※
後期日程	2020年3月23日（月）～3月27日（金） 締切日17時までに必着

※ 前期日程については、書類が揃わない等やむを得ない事情により、締切日に間に合わない場合に限り、3月13日（金）17時までに電話連絡のうえ3月15日（日）の12時から16時までの間に学部入試課（松本市）へ直接持参して手続することを可能とします。

（2）納付金の納入等

① 初年度納付金（入学料・授業料）の額

ア 入学料 282,000円

イ 授業料（前・後期）各267,900円〔年額 535,800円〕

（注）金額は2019年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、合格通知書に同封しお知らせします。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、合格通知書に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

（3）手続に当たっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② それぞれ定められた入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 本学への入学手続を完了した方は、これを取り消して他の国公立大学への入学手続を行うことはできません。

また、同様に、他の国公立大学への入学手続を完了した方は、これを取り消して本学への入学手続を行うことはできません。

④ 入学手続完了者であっても2020年3月までに入学資格を満たすことができない方は入学を許可しません。

(4) 提出書類等

本学入学に必要な誓約書などの提出すべき書類については、学部によって異なるので、合格通知書に同封しお知らせします。

9 追加合格

2020年3月27日（金）の入学手続締切後、入学手続完了者が募集人員に満たないときは、追加合格を行います。追加合格者には3月28日（土）から3月31日（火）までの間に出願確認票に記載されている「受信場所（志願者連絡先）」へ電話により直接連絡しますので、直ちに本人に電話連絡がとれるようにしておいてください。

なお、本学からの連絡の際、再度にわたる電話連絡にもかかわらず、追加合格候補者が不在等のため、本人の意思確認ができなかった場合や、すみやかに意思表示されなかった場合は、入学の意志がないものとして取り扱うことがあります。

（注1） 他の国公立大学への入学手続を完了した方は、これを取り消して本学の追加合格による入学手続を行うことはできません。

（注2） 本学の前期日程・後期日程の合格者で、それぞれの入学手続期間内に入学手続を行わなかった方は、追加合格の対象とはしません。

3月27日（金）入学手続締切後から3月31日（火）までインターネットで追加合格実施状況をお知らせします。詳しくは13ページからの「12 インターネットによる情報提供について」を参照してください。

10 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本学に入学を志願する方で、障害（別表参照）等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、事前相談申込書を提出してください。

なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

事前相談がない場合には、入学後の配慮が十分に行えない場合がありますので、修学上配慮が必要な方は必ず事前相談を行ってください。

※ 事前相談申込書は、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）からダウンロードいただけます。（https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

ダウンロードできない場合は、次ページの連絡先へお問い合わせください。

（注）日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

(1) 提出期限 2019年12月27日（金）

※ 不慮の事故等により配慮が必要となった場合等については、提出期限を過ぎてからも相談を受け付けますが、相談の内容によっては対応できないことがあります。

(2) 提出書類

① 本学所定の事前相談申込書

② 医師の診断書や障害者手帳の病気・負傷や障害等の状況がわかる文書又はそのコピー

③ 大学入試センターからの「受験上の配慮事項審査結果通知書」又は「受験上の配慮事

項決定通知書」のコピー（大学入試センター試験で受験上の配慮を認められた場合）

※ ①②は、配慮内容を決定する上で必要となりますので、必ずご提出ください。

※ 必要に応じて、志願者または関係者等との面談を行う場合があります。

(3) 事前相談申込書の提出先・連絡先

信州大学学務部入試課 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 電話 0263-37-2192

(4) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

〈別表〉

区 分	障 害 の 程 度
視覚障害	良い方の目の矯正視力が 0.15 以下のもの、両眼による視野について強度視野障害のあるもの、その他視覚に関する配慮を必要とするもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発達障害	自閉スペクトラム症(自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害)、限局性学習症(学習障害)、注意欠如多動症(注意欠陥多動性障害)のため配慮を必要とするもの
病 弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上及び修学上配慮を必要とする程度のもの

11 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、可否及び入学手続等に関する情報を、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

12 インターネットによる情報提供について

次の事項について、インターネットによりお知らせします。

信州大学ホームページ（入試情報ポータル）又は信州大学携帯電話サイトにアクセスしてください。

ホームページアドレス https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

携帯電話サイトアドレス <https://daigakuic.jp/shinshu-u/>



① 出願状況について

期 間	2020年1月29日（水）～3月12日（木）まで
情報の更新	志願者数が確定するまでの間、毎日18時頃更新します。 ただし、土曜日、日曜日及び祝日は更新しません。

② 合格者受験番号（速報）について

期 間	前期日程：3月 6日（金）（合格発表日）～3月15日（日）まで 後期日程：3月20日（金）（合格発表日）～3月27日（金）まで ※必ず公式発表（合格通知書又は学内掲示）で確認してください。
-----	--

③ 追加合格実施状況について

期 間	2020年3月27日（金）入学手続締切後～3月31日（火）まで
情報の更新	3月27日には、追加合格を実施する学部・学科等名を掲載します。 3月28日以降、追加合格の連絡が終了した学部・学科等については、その旨掲載します。

13 入試情報の開示について

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

(1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数

開示方法：ホームページ（入試情報ポータル／過去の選抜状況）

開示時期：2020年4月以降

ホームページアドレス https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

(2) 試験成績等

① 合格最高点・最低点及び合格者の平均点等についての資料

各学部とも学科・コース・専攻ごとに開示します。教育学部はコースごとに受験者の平均点も開示します。ただし、合格者が10名未満の学科等については、非開示とすることがあります。

② 解答

原則として公表します。ただし、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等を公表します。

開示方法：ホームページ（入試情報ポータル／過去問題・解答・出題意図）

開示時期：2020年4月以降

ホームページアドレス https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

(3) 個人情報

① 試験成績

人文学部 経法学部	センター試験、個別学力検査等の科目ごとの得点と総合点並びに総合点の順位
教育学部 理 学 部 工 学 部 農 学 部 繊維学部	センター試験、個別学力検査等の科目ごとの得点と総合点並びに学科（コース）別総合判定ランク区分
医 学 部	センター試験、個別学力検査の科目ごとの得点と合計点並びに総合判定結果

（注）個別学力検査で得点調整を行った場合は、調整後の得点による結果を開示します。

② 調査書

客観的事実に係る記録部分のみを開示します。ただし、「特別活動の記録」、「指導上参考となる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」に係る部分を除きます。

開示方法 : 開示請求による郵送とします。

請求者 : 原則として受験者本人とします。

請求方法 : 「入試情報開示請求書」に所要事項を記入し、下記の開示請求先に郵送してください。

なお、「入試情報開示請求書」は、本学のホームページ（入試情報ポータル／入試成績等の開示）からダウンロードしてください。

(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

※ 受験者本人であることを確認するとともに、受験番号を照合するため、**本学の受験票を必ず添付してください。**

※ 返信用封筒〔長形 3 号（12 cm×23.5 cm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、特定記録料金を含む 254 円分の切手を貼ったもの〕を同封してください。

受付期間 : 2020年5月7日（木）～5月29日（金）（消印有効）

開示時期 : 2020年7月10日（金）までに発送します。

開示請求先 : 信州大学学務部入試課

〒390-8621 松本市旭 3－1－1 電話 0263-37-3450

Ⅱ 学部別の事項

各学部共通の注意事項

【「実施教科・科目等，配点及び合否判定基準」の教科・科目名等の表記について】

① 大学入試センター試験の利用教科・科目名等は次のように略しています。

- 国語 → 「国」
「国語」 → 「国」
- 地理歴史 → 「地歴」
「世界史A」 → 「世A」，「世界史B」 → 「世B」，「日本史A」 → 「日A」，「日本史B」 → 「日B」，
「地理A」 → 「地理A」，「地理B」 → 「地理B」
- 公民 → 「公民」
「現代社会」 → 「現社」，「倫理」 → 「倫」，「政治・経済」 → 「政経」，「倫理，政治・経済」 → 「倫・政経」
- 数学 → 「数」
「数学Ⅰ」 → 「数Ⅰ」，「数学Ⅰ・数学A」 → 「数Ⅰ・数A」，「数学Ⅱ」 → 「数Ⅱ」，
「数学Ⅱ・数学B」 → 「数Ⅱ・数B」，「簿記・会計」 → 「簿」，「情報関係基礎」 → 「情報」
- 理科 → 「理」
「物理基礎」 → 「物基」，「化学基礎」 → 「化基」，「生物基礎」 → 「生基」，「地学基礎」 → 「地学基」，
「物理」 → 「物」，「化学」 → 「化」，「生物」 → 「生」，「地学」 → 「地学」
- 外国語 → 「外」
「英語」 → 「英」，「ドイツ語」 → 「独」，「フランス語」 → 「仏」，「中国語」 → 「中」，「韓国語」 → 「韓」

② 個別学力検査等の出題教科・科目名は，上記①と同様に略すほか，次のように略しています。

「数学Ⅲ」 → 「数Ⅲ」，「数学A」 → 「数A」，「数学B」 → 「数B」

【個別学力検査における各科目の出題範囲について】

個別学力検査で課す各科目のうち特に出題範囲を指定していない科目については，すべてを出題範囲とします。

1 人文学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>)

〈入学者受入れの方針〉

人文学部の教育目標は、学部教育で培った「実践知」を基盤に批判的思考力を駆使できる、専門領域についての深い知識と領域横断的な課題を解決する能力とを兼ね備えた人材の育成です。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科についての基礎知識を習得しておく必要があります。人文学部には哲学・芸術論コース、文化情報論・社会学コース、心理学・社会心理学コース、歴史学コース、比較言語文化コース、英米言語文化コース、日本言語文化コースの7つのコースがあり、これらのコースのもとに計18の専門分野があります。入学試験は人文学部として実施し、2年次進級時に分野を選んで専門をより深く学びます。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

1. 高等学校等における学習内容についての幅広い理解
2. 人文学諸分野の基礎となる国語、地理歴史、公民、外国語を中心とした高等学校等での学習内容への深い理解
3. 人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術などへの強い興味や関心
4. それらを探究し表現することの基本的な思考力とコミュニケーション能力

上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、信州大学人文学部は以下の入学試験を実施します。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、1に対しては大学入試センター試験を課すとともに、個別学力検査では2～4を重視して、特定の教科・科目に限定されない「総合問題」を課します。

【一般入試（後期日程）】

後期日程では、1に対しては大学入試センター試験で、国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語を課すとともに2に対応させた配点を用い、個別学力検査では3と4を特に重視した「小論文」を課します。

【帰国子女入試】（略）、【私費外国人留学生入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

〈前期日程〉

1 募集人員

学 科	募 集 人 員
人 文 学 科	1 3 5 人
計	1 3 5 人

2 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									
教科	科目名等		受験を要する科目等	確認欄	教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	配点合計
国	①	国	左の科目	① 又は ② ※1	その他	総合問題	センター	*200	*100	*100	*200	*100	200		500
数	②	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	左の2科目から 1科目選択												
		数Ⅱ，数Ⅱ・数B， 簿，情報	左の4科目から 1科目選択												
地歴	③	世B，日B，地理B	左の7科目から 1科目選択 ※2				③ 又は ④ 又は ⑤ ※4								
公民		現社，倫，政経， 倫・政経													
理	④	物基，化基，生基， 地学基	左の4科目から 2科目選択												
	⑤	物，化，生，地学	左の4科目から 1科目選択 ※3												
外	英，独，仏，中，韓		左の5科目から 1科目選択			計	*200	*100	*100	*200	*100	200	300	800	
〔3教科3科目〕又は〔3教科4科目〕又は〔3教科5科目〕															

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。「英語」を受験した方の得点については、筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「国語」及び「数学」の2教科を受験した方については、いずれか得点の高い教科の成績を利用します。

※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第2解答科目の成績は利用しません。なお、「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験する方については、第1解答科目で「世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経」のいずれかの受験を要します。

※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第2解答科目の成績は利用しません。

※4 以下の(ア)又は(イ)に該当する方については、a～cのうち最も得点の高い成績を利用します。

(ア)「地理歴史又は公民」及び「理科」の2教科を受験した方

(イ)「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方

a 「地理歴史又は公民」の得点

b 「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点

c 「物、化、生、地学」の得点

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

大学入試センター試験と個別学力検査等の合計点（本学部の定める配点に基づく）、及び調査書の内容を総合して判定します。

3 個別学力検査等の実施内容－採点・評価基準

「総合問題」

「総合問題」とは、大学入試センター試験では計れない読解力、思考力、表現力、想像力などを、高等学校で学習したことを基にして総合的に問う問題です。

4 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	教科及び時間
2月25日（火）	総合問題 13：00～16：00

(2) 試験場

- ① 松本試験場と東京試験場を設けます。インターネット出願登録サイトで希望する試験場を登録してください（出願書類受理後の希望試験場の変更は、認めません。）。
- ② 試験場は、出願書類の受付順に下記のとおり決定します。
松本試験場希望者：全希望者、松本試験場に決定します。
東京試験場希望者：試験場の最大収容者数に達するまでは、東京試験場に決定します。
試験場の最大収容者数に達した場合、以降の希望者は松本試験場に決定します。
- ③ 受験する試験場は受験票に印字されます。詳細については、受験番号お知らせメールに記載のURLから〈受験者心得〉にアクセスし、掲載されている本学部の注意事項でご確認ください。
なお、決定した試験場以外では、いかなる理由があっても受験できません。

※ 東京試験場に関する問い合わせは、二松學舎大学へは一切行わないでください（信州大学人文学部入試事務室（Tel.0263-37-3458）にお問い合わせください。）。

〈松本試験場〉 信州大学松本キャンパス

松本市旭3-1-1

〈東京試験場〉 二松學舎大学九段キャンパス九段4号館

東京都千代田区九段南2-4-14

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後期日程〉

1 募集人員

学 科	募 集 人 員
人 文 学 科	20人
計	20人

2 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									
教科	科目名等		受験を要する科目等	確認欄	教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	配点 合計
国	国		左の科目		その他	小論文	センター	100	100		50	50	100		400
地歴	世B, 日B, 地理B		左の7科目から 2科目選択 ※1												
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経						個別						200	200	
数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A		左の6科目から 1科目選択 ※2												
	数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報														
理	①	物基, 化基, 生基, 地学基	左の4科目から 2科目選択	① 又は ② ※4			計	100	100		50	50	100	200	600
	②	物, 化, 生, 地学	左の4科目から 1科目選択 ※3												
外	英, 独, 仏, 中, 韓		左の5科目から 1科目選択												
[5教科6科目]又は[5教科7科目]又は [6教科6科目]又は[6教科7科目]															

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。「英語」を受験した方の得点については、筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「公民」においては、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。

※2 「数学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い科目の成績を利用します。

※3 「物, 化, 生, 地学」から2科目を受験した方については、第2解答科目の成績は利用しません。

※4 「物基, 化基, 生基, 地学基」及び「物, 化, 生, 地学」から3科目を受験した方については、「物基, 化基, 生基, 地学基」から2科目合計の得点、又は「物, 化, 生, 地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【合否判定基準】

大学入試センター試験と個別学力検査等の合計点（本学部の定める配点に基づく）及び調査書の内容を総合して判定します。

3 個別学力検査等実施日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	教科及び時間
3月12日(木)	小論文 13:00～15:00

(2) 試験場

後期日程の試験場は、松本試験場のみとなります。

＜松本試験場＞ 信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

受験する試験場は受験票に印字されます。詳細については、受験番号お知らせメールに記載のURLから＜受験者心得＞にアクセスし、掲載されている本学部の注意事項でご確認ください。

(58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

2 教育学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>)

〈入学者受入れの方針〉

教育学部では、「臨床の知」の理念のもと、附属学校園と一体となり、教育委員会や諸学校と連携し豊かな人間性と専門知識及び実践的な指導力を身につけた、明日の教育を担う人材の育成を目指しています。そのため本学部では次のような力を備えた学生を求めています。

1. 明日の教育を担う専門的知識や教養を身につけるために高等学校等を卒業するまでに習得する十分な基礎的学力、又はそれに相当する学力
2. 既存の知識を活用しながら自分で考え、判断し、他者と協働して問題を解決していくために不可欠で基本的な思考力や表現力
3. 教育者として子どもに寄り添い、理論と実践を往還させつつ自ら学び、社会の発展に寄与しようとする強い意志

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために以下の入学試験を実施します。

なお、教育学部には、現代教育コース、野外教育コース、国語教育コース、英語教育コース、社会科教育コース、数学教育コース、理科教育コース、音楽教育コース、図画工作・美術教育コース、保健体育コース、ものづくり・技術教育コース、家庭科教育コース、特別支援教育コース、心理支援教育コースがあり、入学者の選抜をコースごとに実施します。

これらの各コースで専門性を磨くとともに、小学校の教員を目指す学生には各教科に対する得手、不得手を超えて、各教科にわたる広い教養と確かな学力とを身につけることを求め、中学校・高等学校の教員を目指す学生には各教科の専門的な学力と実践的な指導力を身につけることを求めています。このため、教育学部では、高等学校等において、それぞれの教科に対する基礎的で確かな学力と専門領域を深めるための学力を身につけておくことを望みます。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、1 に対しては大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語を課すとともに、2 と 3 について、主としてコースに関連する教科を中心とした個別学力検査を課します。

【一般入試（後期日程）】

後期日程では、1 に対して大学入試センター試験で、国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語を課すとともにコースに関連する教科・科目の選択と配点とを用い、個別学力検査では3 を特に重視した「面接」あるいは「実技」を課します。

【推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない入試）】（略）、【私費外国人留学生入試】（略）

《入学時までには身につけておくべき教科・科目等》

教科	身につけておくべき内容
国語	国語を的確に理解し、国語で効果的に伝え合うための思考力・判断力・表現力 また、現代文、古文、漢文における確かな知識・理解
地理歴史 公民	社会科（地理、歴史、公民分野）における基礎的な知識、及び多面的・多角的な 見方・考え方
数学	数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）における基礎的な知識、及び数学的な ものの見方・考え方

理 科	理科（物理，化学，生物，地学から2分野以上）における基礎的な知識，及び科学的なものの見方・考え方
外 国 語	目的に応じて情報や考えなどを正確に理解したり表現したりする英語によるコミュニケーション能力
情 報	情報処理における基礎的な知識・技能
家 庭	家庭生活全般に関する基礎的な知識・技能に基づいた思考力・判断力・表現力
芸 術	芸術（音楽，美術，工芸，書道分野）に関する基礎的な知識・技能，及び表現力・鑑賞力
保健体育	スポーツや健康に関する基礎的な知識，及び基本的な運動能力

※ ただし，中学校・高等学校の教員を志望する学生には，上表で示されている教科・科目等の内容に加えて，教員免許状取得を希望する教科の内容及びその関連教科・科目等の内容に関する確かな学力を身につけておくことを望みます（例えば，「数学」及び「理科」の教員免許状取得を希望する学生については，「数学Ⅲ」を含めた数学全般の内容に関する専門的な学力を身につけておくことを望みます）。

〈前期日程〉

1 募集人員

課程・コース		募 集 人 員
学校教育教員養成課程	現代教育コース	12人
	野外教育コース	4人
	国語教育コース	13人
	英語教育コース	7人
	社会科教育コース	14人
	数学教育コース	18人
	理科教育コース	15人
	音楽教育コース	8人
	図画工作・美術教育コース	8人
	保健体育コース	7人
	ものづくり・技術教育コース	6人
	家庭科教育コース	10人
	特別支援教育コース	10人
	心理支援教育コース	9人
	計	141人

2 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				コース名			個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													
教科	科目名等		受験を要する科目等	確認欄	教科等	科目名等		区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	面接	小論文	配点合計					
国	国	左の科目			現代教育コース	国	国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B		センター	200	*100	*100	200	100	200				800				
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1			家庭科教育コース	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2	左の3教科から1教科選択	個別	*300			*300		*300				300				
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			特別支援教育コース	外	英 ※3			計	200 *500	*100	*100	200 *500	100	200 *500					1100			
数	数Ⅰ・数A	左の科目			野外教育コース	その他	実技検査	(運動)	センター	200	*100	*100	200	100	200				800				
	数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の4科目から1科目選択	音楽教育コース	(音楽)	個別											300			300				
理	① 物基, 化基, 生基, 地学基	左の4科目から2科目選択	①又は②	保健体育コース	(運動)			計	200	*100	*100	200	100	200	300					1100			
	② 物, 化, 生, 地学	左の4科目から2科目選択		国語教育コース	国	国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B	センター	200	*100	*100	200	100	200					800					
外	英	左の科目			英語教育コース	外	英 ※3	個別	300										300				
	[5教科7科目]							計	500	*100	*100	200	100	200					1100				
					社会科教育コース	地歴	世B, 日B, 地理B	左の6科目から1科目又は2科目選択 ※4	センター	200	*100	*100	200	100	200					800			
						公民	現社, 倫, 政経		個別	*150	150		*150								300		
						国	国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B	左の3教科から1教科選択	計	200 *350	250		200 *350	100	200 *350						1100		
						数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2																
					外	英 ※3																	
					数学教育コース	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		センター	200	*100	*100	200	100	200							800	
					理科教育コース	数	① 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2	①又は②	個別				300										300
						数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※2		左の5科目から2科目選択					*150 *300	*150 *300								
						理	② 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地学基・地学			計	200	*50	*50	200 *350 *500	150 *300 *450	200							1100
						図画工作・美術教育コース	その他		実技検査(美術)	左の2科目から1科目選択	センター	200	*100	*100	200	100	200						
					ものづくり・技術教育コース	数	① 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2	①又は②	個別														300
						数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※2		左の5科目から2科目選択					*300 *150 *300	*150 *300								
理	② 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地学基・地学		計	200		*100	*100		200 *350 *500	100 *250 *400	200								1100				
心理支援教育コース	国	国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B	左の3教科から1教科選択	センター		200	*100		*100	200	100	200							800				
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		個別	*300			*300		*300				50				350					
	外	英 ※3		計	200 *500	*100	*100	200 *500	100	200 *500			50				1150						
					その他	面接 ※5																	

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

個別学力検査等の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 英語は「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」のすべてを出題範囲とします。ただし、リスニングテスト及びスピーキングテストは課しません。

※4 「地理歴史、公民」は、各科目から2題、合計12題が出題され、試験当日に受験する2題を選択し、解答することとします。

※5 「面接」は、提示されたテーマについて、小グループでのディスカッションを行います。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。

個別学力検査の理科は、理科教育コース及びものづくり・技術教育コースにおいては「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の4科目から1科目又は2科目を選択し、1科目150点です。

理科教育コース及びものづくり・技術教育コースの個別学力検査等の配点欄中、上段は1科目を選択する場合の配点を、中・下段は2科目を選択する場合の配点を表します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

3 実技検査の内容

音楽教育コース

(1) 受験方法

- ① 次の「(2) 検査内容」に示された〔必須〕①、②、③の検査すべてを受験し、また、〔選択〕④、⑤、⑥のうちの一つを選択して受験してください。
- ② すべての受験曲は暗譜で演奏してください。声楽曲は原語で、オペラ・アリアは原調（ただし、習慣的に移調が認められている場合は除く。）で歌ってください。器楽曲は反復を省略してください。
- ③ 管・弦・打楽器は無伴奏で演奏してください。ただし、打楽器はスネアドラムのみ可とします。なお、楽器は携帯可能なものとし、各自持参してください。

(2) 検査内容

〔必須〕

- ① 聴 音：単旋律聴音を1課題（8～12小節）
- ② 声 楽：次の歌曲の中から1曲を選択してください。

Giordani, T.	Caro mio ben
Paisiello, G.	Nel cor più non mi sento
Scarlatti, A.	Sento nel core
瀧 廉太郎	荒城の月（第1、第2節のみ）〔山田耕筰編曲〕
中田 喜直	夏の思い出（第1、第2節）
成田 為三	浜辺の歌（第1、第2節のみ）
Brahms, J.	Wiegenlied
Mendelssohn, F. B.	Auf Flügeln des Gesanges
Schubert, F.	An die Musik

- ③ ピアノ：次のaまたはbを選択してください。

- a. J. S. Bach作曲「インヴェンション」、「シンフォニア」、「平均律クラヴィーア曲集Ⅰ・Ⅱ」（「フーガ」のみは可、「プレリュード」のみは不可）の中から任意の1曲
- b. ツェルニー作曲「40番練習曲集 op. 299」、「50番練習曲集 op. 740」、ショパン作曲「練習曲集 op. 10, op. 25」の中から任意の1曲

〔選択〕

- ④ 声 楽：イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲、オペラ・アリアの中から任意の1曲
- ⑤ ピアノ：ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノ・ソナタの中から速度の速い任意の楽章
- ⑥ 管・弦・打楽器のいずれか：任意のエチュード又は楽曲

(3) 実技検査（音楽）受験曲目届（出願書類と共に提出）

インターネット出願登録サイトからダウンロードして印刷した様式を用いてください。

（黒色のペン又はボールペンを使用）

(4) 声楽の伴奏用楽譜の提出

志願者が用意し、左上に氏名を明記の上、各ページともA4判（21.0cm×29.7cm）で簡易製本（屏風形）し、出願書類と共に提出してください。提出後の楽譜の差し替えはできません。なお、提出された楽譜は返却しません。

図画工作・美術教育コース

(1) 検査内容

次の①, ②のうちから一つを選択して受験してください。

- ① 石膏デッサン：鉛筆により石膏像をデッサンする。
② 色彩構成：ケントボードの枠内に与えられたテーマでポスターカラーにより色彩構成する。

(2) 持ち物

石膏デッサン：鉛筆、消しゴム（練りゴム）

色彩構成：筆、パレット又は絵の具皿、筆洗、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り

(3) 実技検査（美術）受験種目届（出願書類と共に提出）

- ① インターネット出願登録サイトからダウンロードして印刷した様式を用いてください。
（黒色のペン又はボールペンを使用）
② 前記「(1) 検査内容」で選択した1種目を記入してください。

野外教育コース、保健体育コース

(1) 検査内容

次のA群・B群から各1種目（合計2種目）を選択して実技検査を受験してください。

A群＝1. 器械運動 2. 陸上競技 3. 剣道

B群＝1. バスケットボール 2. サッカー 3. バレーボール 4. ソフトボール

(2) 実技検査（運動）選択種目届（出願書類と共に提出）

- ① インターネット出願登録サイトからダウンロードして印刷した様式を用いてください。
（黒色のペン又はボールペンを使用）
② 選択した種目は、変更できません。また、受験種目の内容についての問い合わせには一切応じられません。

(3) その他

① 実技検査に使用する運動用具に関する注意事項

- a. すべての受験者は、トレーニングウェア及び室内用と室外用の両方のシューズを持参してください。
b. 選択した種目を受験するのに必要な運動の服装、用具、シューズ等を持参してください。
・剣道の受験者は、剣道着、防具、竹刀を持参してください。
・ソフトボールの受験者は、グローブを持参してください。
・陸上競技ではスパイクシューズの使用はできません。また、天候や走路状況により、体育館内での検査となる場合もあります。

- ② 事前に健康診断を受けるなど健康管理に留意してください。また、万一の事故に備え、**保険証**を持参してください。実技検査（運動）を課すため、不慮の事故に備えて傷害保険に加入されることを強くお勧めします。

4 採点・評価基準

大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して行います。

5 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	時間帯	試験時間	教科・科目等
2月25日（火）	A	9:00～11:00	数学（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B）
		9:00～11:30	数学（Ⅰ・Ⅱ・A・B）＋理科（1科目）
		9:00～12:00	理科（2科目）
	B	13:00～14:30	国語
			外国語
	C	15:30～17:00	地理歴史，公民
15:30～17:30頃		面接	
2月26日（水）	D	9:00～12:00	実技検査（美術）※1
		13:00～14:30	小論文
		10:00～17:30頃	実技検査（音楽）※1，※2
			実技検査（運動）※1，※2

※1 詳細は「3 実技検査の内容」を参照してください。

※2 実施方法等は当日指示します。

(2) 試験場

信州大学長野（教育）キャンパス 長野市西長野6のロ

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注）受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

6 第2志望について

(1) 本学部「前期日程」では、次のとおり第2志望のコースを選択することができます。

- ① 受験する教科・科目等と同一の教科・科目等を指定している他のコースがあれば、その中から一つだけを選んで第2志望のコースとすることができます。

また、第2志望とするコースが第1志望とするコースの受験科目を課していない場合に限り、その他の科目を受験して、その科目を課すコースを第2志望とすることもできます。ただし、受験時間帯が重なる科目を受験することはできません。（ただし、時間帯Cの科目のみ重複して受験可能です。）

- ② 第2志望のコースがなければ、希望しなくてもかまいません。

(2) コース別・試験時間帯別の教科・科目等一覧

期 日		2月25日(火)								2月26日(水)			
時 間 帯		A			B		C			D			
試験時間		9:00～ 11:00	9:00～ 11:30	9:00～ 12:00	13:00～ 14:30		15:30～ 17:00	15:30～ 17:30頃	9:00～ 12:00	13:00～ 14:30	10:00～17:30頃		
教科・科目等 課程・コース		数学 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ A・B)	数学(Ⅰ・ Ⅱ・A・B)+ 理科1科目	理科 2科目	国語	外国語	地理歴史, 公民	面接	実技検査 (美術)	小論文	実技検査 (音楽)	実技検査 (運動)	
学校教育 教員養成課程	現代教育コース	○			○	○							
	野外教育コース											○	
	国語教育コース				○								
	英語教育コース					○							
	社会科教育コース	○			○	○	○						
	数学教育コース	○											
	理科教育コース	○	○	○									
	音楽教育コース										○		
	図画工作・美術教育コース								○	○			
	保健体育コース											○	
	ものづくり・技術教育コース	○	○	○									
	家庭科教育コース	○				○	○						
	特別支援教育コース												
心理支援教育コース	○				○	○		○					

〈後 期 日 程〉

1 募集人員

課程・コース		募 集 人 員
学校教育 教員養成 課程	現 代 教 育 コ ー ス	4人
	野 外 教 育 コ ー ス	2人
	国 語 教 育 コ ー ス	3人
	英 語 教 育 コ ー ス	3人
	社 会 科 教 育 コ ー ス	3人
	数 学 教 育 コ ー ス	3人
	理 科 教 育 コ ー ス	5人
	音 楽 教 育 コ ー ス	3人
	図画工作・美術教育コース	2人
	保 健 体 育 コ ー ス	2人
	ものづくり・技術教育コース	4人
	家 庭 科 教 育 コ ー ス	2人
	特 別 支 援 教 育 コ ー ス	5人
	心 理 支 援 教 育 コ ー ス	2人
	計	43人

2 実施教科・科目等，配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において，本学部（コース）が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は，出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし，本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については，16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				コース名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	面接	配点合計
国	国	左の科目		現代教育コース	その他	面接 ※5	センター	150	*100	*100	150	100	150			650
				特別支援教育コース			個別								250	250
				社会科教育コース			計	150	*100	*100	150	100	150		250	900
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1		数学教育コース			センター	150	*150	*150	100	50	150			600
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			理科教育コース			個別								300	300
				ものづくり・技術教育コース			計	150	*150	*150	100	50	150		300	900
数	数Ⅰ・数A	左の科目		家庭科教育コース			センター	120	*70	*70	170	120	120			600
	数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の4科目から1科目選択		心理支援教育コース			個別								300	300
理	① 物基, 化基, 生基, 地学基	左の4科目から2科目選択	① 又は ②	国語教育コース			計	120	*70	*70	170	120	120		300	900
	② 物, 化, 生, 地学	左の4科目から2科目選択		英語教育コース			センター	50	*50	*50	200	200	100			600
外	英	左の科目		図画工作・美術教育コース			個別								300	300
〔5教科7科目〕				野外教育コース			計	50	*50	*50	200	200	100		300	900
				保健体育コース			センター	120	*80	*80	160	120	120			600
				音楽教育コース			個別								300	300
							計	120	*80	*80	160	120	120		300	900
国	国	左の科目		英語教育コース			センター	150	*75	*75	150	75	150			600
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1					個別								300	300
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経						計	150	*75	*75	150	75	150		300	900
外	英	左の科目					センター	300	*100	*100			200			600
〔3教科3科目〕							個別								300	300
							計	300	*100	*100			200		300	900
国	国	左の科目					センター	200	*100	*100						600
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	①, ②, ③, ④ から2つ選択 ※2				個別									300
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		※3				計	200	*100	*100			200		300	900
数	数Ⅰ・数A	左の科目					センター	200	*100	*100	*100	*100	200			600
	数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の4科目から1科目選択					個別									300
理	③ 物基, 化基, 生基, 地学基	左の4科目から2科目選択					計	200	*100	*100	*100	*100	200		300	900
	④ 物, 化, 生, 地学	左の4科目から2科目選択					センター	200	*200	*200	*200	*200	200			600
外	英	左の科目					個別								300	300
〔4教科5科目〕又は〔4教科6科目〕							計	200	*200	*200	*200	*200	200	300		900
国	国	左の科目					センター	200	*200	*200	*200	*200	200			600
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	① 又は ② 又は ③ 又は ④ ※2				個別									300
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		※4				計	200	*200	*200	*200	*200	200	300		900
数	数Ⅰ・数A	左の科目					センター	200	*200	*200	*200	*200	200			600
	数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の4科目から1科目選択					個別									300
理	③ 物基, 化基, 生基, 地学基	左の4科目から2科目選択					計	200	*200	*200	*200	*200	200	300		900
	④ 物, 化, 生, 地学	左の4科目から2科目選択					センター	200	*200	*200	*200	*200	200			600
外	英	左の科目					個別									300
〔3教科3科目〕又は〔3教科4科目〕							計	200	*200	*200	*200	*200	200	300		900

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 「数学」を選択する場合は、2科目受験してください。

※3 3教科受験した方については、得点の高い2教科の成績を利用します。

※4 2教科以上受験した方については、もっとも得点の高い教科の成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

個別学力検査等の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

※5 「面接」はコースごとに実施し、個別又は集団で行います。数学教育コース、理科教育コース及びものづくり・技術教育コースは、教科に関する質問を含みます。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

3 実技検査の内容

音楽教育コース

(1) 受験方法

① 次の「(2) 検査内容」に示された①、②の検査すべてを受験してください。

② すべての受験曲は暗譜で演奏してください。声楽曲は原語で、オペラ・アリアは原調（ただし、習慣的に移調が認められている場合は除く。）で歌ってください。器楽曲は反復を省略してください。

(2) 検査内容

① 声 楽：イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲、オペラ・アリアの中から任意の1曲

② ピアノ：バロック、古典派、ロマン派のピアノ作品の中から速度の速い任意の1曲（組曲形式の楽曲については抜粋も可とします。）

(3) 実技検査（音楽）受験曲目届（出願書類と共に提出）

インターネット出願登録サイトからダウンロードして印刷した様式を用いてください。

（黒色のペン又はボールペンを使用）

(4) 声楽の伴奏用楽譜の提出

志願者が用意し、左上に氏名を明記の上、各ページともA4判（21.0cm×29.7cm）で簡易製本（屏風形）し、出願書類と共に提出してください。提出後の楽譜の差し替えはできません。なお、提出された楽譜は返却しません。

野外教育コース、保健体育コース

(1) 検査内容

次の①、②の実技検査を受験してください。

① 運動能力検査（内容は当日指示）

② 次の8種目から1種目を選択

1. 器械運動 2. 陸上競技 3. バスケットボール 4. サッカー 5. バレーボール

6. ソフトボール 7. 剣道 8. キャンピング・スキル

(2) 実技検査（運動）受験種目届（出願書類と共に提出）

① インターネット出願登録サイトからダウンロードして印刷した様式を用いてください。

（黒色のペン又はボールペンを使用）

② 前記「(1) 検査内容②」で選択した1種目を記入してください。なお、選択した種目は、変更できません。また、受験種目の内容についての問い合わせには一切応じられません。

(3) その他

① 実技検査に使用する運動用具に関する注意事項

a. すべての受験者は、トレーニングウェア及び室内用と室外用の両方のシューズを持参してください。

b. 選択した種目を受験するのに必要な運動の服装、用具、シューズ等を持参してください。

・陸上競技の受験者は、スパイクシューズを持参してください。ただし、ピンはオールウェザー用で、ピンの長さは9mm以下としてください。

・ソフトボールの受験者は、グローブを持参してください。

・剣道の受験者は、剣道着、防具、竹刀を持参してください。

② 陸上競技は、短距離走・中距離走・砲丸投のなかからいずれかを試験当日選択してください。

③ 事前に健康診断を受けるなど健康管理に留意してください。また、万一の事故に備え、保険証を持参してください。実技検査（運動）を課すため、不慮の事故に備えて傷害保険に加入されることを強くお勧めします。

4 採点・評価基準

大学入試センター試験の成績，個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して行います。

5 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	試験時間	教科・科目等
3月12日（木）	9:00～17:30頃	実技検査（運動）※1，※2
	10:00～17:30頃	実技検査（音楽）※1，※2
	13:00～17:30頃	面接 ※1

※1 実施方法等は当日指示します。

※2 詳細は「3 実技検査の内容」を参照してください。

(2) 試験場

信州大学長野（教育）キャンパス 長野市西長野6のロ

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注）受験の際は，「信州大学の受験票」，「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

3 経法学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/econlaw/>)

〈入学者受入れの方針〉

経法学部は、経済学または法学を体系的に修得した上で、身につけた専門性を現代社会のさまざまな課題の現場で発揮し、課題解決のために能動的に貢献できる人材の育成を目標にしています。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、高等学校等の各教科については以下のことを十分に身につけておいてください。

1. 高等学校等における学習内容の幅広い理解
2. 社会科学諸分野の基礎となる高等学校等での国語、地理、歴史、公民、英語等の学習内容の深い理解
3. 問題解決に際して、冷静で論理立った考察や、事実の観察、データの分析に基づいて思考できる資質
4. 人口減少、高齢化の進展など、地域が直面する具体的な課題について問題意識を抱き、その解決に取り組む強い意欲
5. 現在社会が直面する様々な不確実性、リスク、価値観や意見の違い、紛争、多様性などにひるまず、これらに積極的に立ち向かうチャレンジ精神
6. 幅広い視野を持ち、様々な学問領域で生み出された成果や研究方法を総合的に取り入れながら真理を探究する姿勢

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために以下の入学試験を実施します。

【一般入試（前期日程及び後期日程）】

一般入試では、1 に対しては大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語を課すとともに、個別学力検査では2と3を重視して、主として専攻する分野に関連する教科を中心に思考力・論述力を重視した個別学力試験を課します。

【推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない入試）】（略）、【推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す入試）】（略）、【私費外国人留学生入試】（略）、【第2年次編入学入試】（略）

《十分な学習が望まれる教科・科目など》

国語	資料を読み解き、考えを表現するとともに他者との円滑なコミュニケーションを図るために、一定の読書量を通して国語の能力を十分身につけておく必要があります。
地理歴史 公民	社会科学分野の基礎となる科目であり、十分に学ぶとともに、教科書での学びに限定することなく、新聞・ニュース報道等に積極的に接し、経法学部が対象としている社会の諸問題に関心を持つとともに、これらを探究するために必要な基礎学力を身につけてください。
数学	論理的思考の基礎ともなる科目ですので、基本的な内容とその応用力を身につけてください。特に、応用経済学科では経済現象の数理的解析のために必要です。
理科	経法学部が対象としている社会の諸問題を探究するための基礎科目として学んでおいてください。
英語	国語と同様な意味で、国内にとどまらない活動のために、英語の能力も必要です。

〈前期日程〉

1 募集人員

学 科	募 集 人 員
応用経済学科	60人
総合法律学科	60人
計	120人

2 志望学科の選択

本学部「前期日程」では、第1志望ではない学科を第2志望とすることができます。

3 実施教科・科目等、配点及び可否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
国	国	左の科目		応用経済学科 総合法律学科	国	国語総合 ※4	センター	200	*100 *200	*100	200	100	200	900
地歴	世B, 日B, 地理B	左の7科目から 2科目選択			数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・ 数B ※5	個別 ※6	*200			*200		*200	200
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経 ※1				外	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ	計	200 *400	*100 *200	*100	200 *400	100	200 *400	1100
数	数Ⅰ・数A	左の科目												
理	① 物基, 化基, 生基, 地学基	左の4科目から 2科目選択 ※3	① 又は ②											
	② 物, 化, 生, 地学 ※2	左の4科目から 1科目選択 ※3												
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から 1科目選択												
[5教科7科目]又は[5教科8科目]又は [6教科7科目]又は[6教科8科目]														

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「公民」から2科目を受験することはできません。

※2 理科の「物, 化, 生, 地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※3 理科の「物基, 化基, 生基, 地学基」及び「物, 化, 生, 地学」から3科目を受験した方については、『「物基, 化基, 生基, 地学基」2科目合計の得点』又は『「物, 化, 生, 地学」の得点』のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

※4 国語総合は、近代以降の文章から出題します。

※5 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

※6 選択教科による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

合否は、両学科をあわせて配点に従い総合点の上位から判定します。学科の割り当ては、応用経済学科60名、総合法律学科60名として、合格した方の上位から第1志望の学科を割り当てていき、一方の学科の合格枠を超えた場合にあって、当該学科を第1志望とする方については第2志望の学科がある場合には第2志望の学科を割り当てます。ただし、第2志望の学科がない場合には不合格とします。

第2志望学科の記入の有無により、第1志望学科の合否に関して有利不利はありません。

4 採点・評価基準

合格者の選抜は、応用経済学科、総合法律学科ともに、指定された科目の大学入試センター試験と個別学力検査等の成績及び調査書の内容等を総合して行います。

5 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
2月25日（火）	全学科	数 学 13：00～15：00
		国 語 16：00～17：30
		外国語 16：00～17：30

(2) 試験場

- ① 松本試験場と東京試験場を設けます。インターネット出願登録サイトで希望する試験場を登録してください（出願書類受理後の希望試験場の変更は、認めません。）。
- ② 試験場は、出願書類の受付順に下記のとおり決定します。
松本試験場希望者：全希望者、松本試験場に決定します。
東京試験場希望者：試験場の最大収容者数に達するまでは、東京試験場に決定します。
例年、全希望者、東京試験場に決定していますが、万一、試験場の最大収容者数に達した場合、以降の希望者は松本試験場に決定します。
- ③ 受験する試験場は受験票に印字されます。詳細については、受験番号をお知らせするメールに記載のURLから「受験者心得」にアクセスし、掲載されている本学部の注意事項でご確認ください。

※ 東京試験場に関する問い合わせは、二松學舎大学へは一切行わないでください（信州大学経法学部入試事務室（Tel0263-37-3312）にお問い合わせください。）。

＜松本試験場＞ 信州大学松本キャンパス

松本市旭3-1-1

＜東京試験場＞ 二松學舎大学九段キャンパス九段4号館

東京都千代田区九段南2-4-14

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後期日程〉

1 募集人員

学 科	募 集 人 員
応用経済学科	15人
計	15人

2 実施教科・科目等，配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において，本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は，出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし，本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については，16ページを参照してください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
国	国	左の科目		応用経済学科	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※4	センター	200	*100	*100	200	100	200	800
地歴	世B, 日B, 地理B	左の7科目から 1科目選択 ※1												
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経													
数	数Ⅰ・数A	左の科目					個別				200			200
	数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の4科目から 1科目選択												
理	① 物基, 化基, 生基, 地学基	左の4科目から 2科目選択 ※3	① 又は ②				計	200	*100	*100	400	100	200	1000
	② 物, 化, 生, 地学 ※2	左の4科目から 1科目選択 ※3												
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から 1科目選択												
〔5教科6科目〕又は〔5教科7科目〕														

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は，職業教育を主とする学科，総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は，リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し，「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし，重度難聴者でリスニングを免除された方については，筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については，第1解答科目の成績を利用します。

※2 理科の「物，化，生，地学」から2科目を受験した方については，第1解答科目の成績を利用します。

※3 理科の「物基，化基，生基，地学基」及び「物，化，生，地学」から3科目を受験した方については，『「物基，化基，生基，地学基」2科目合計の得点』又は『「物，化，生，地学」の得点』のうち，いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

※4 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

配点に従い，総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

3 採点・評価基準

合格者の選抜は、指定された科目の大学入試センター試験と個別学力検査等の成績及び調査書の内容等を総合して行います。

4 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
3月12日（木）	応用経済学科	数 学 9：00～10：30

(2) 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は、「信州大学の受験票」，「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

4 理 学 部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/>)

〈入学者受入れの方針〉

信州大学理学部は、学部の基本理念・教育目標に基づき、次のような学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている
2. 自然界の多種多様な現象に対する旺盛な知的好奇心や探究心、そして思考力を持っている
3. 自然を愛し、自然との共生を実践するために必要な判断力を持っている
4. 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する
5. 専門分野を越えた広くかつ長期的な視野で、人類社会に貢献したいと考える

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために以下の入学試験を実施します。

なお、理学部には、数学科と理学科があり学科ごとに募集が行われますが、理学科の入学者選抜は、物理学コース、化学コース、地球学コース、生物学コース及び物質循環学コースごとに実施します。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、1 に対しては大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語を課すとともに、個別学力検査では2と3を重視して、数学科と物理学コース及び化学コースでは、主専攻分野に関連する教科の思考力・判断力・論述力を重視した個別学力試験を課し、地球学コースと生物学コースでは「口頭試験を含む面接」を課し、物質循環学コースでは「小論文」を課します。

【一般入試（後期日程）】

後期日程では、1 に対しては大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語を課すとともに、個別学力検査では2と3に対しては数学と理科の筆記試験を課して、理系分野の表現力・思考力・判断力を評価します。

【A0 入試（センター試験を課す入試）】（略）、【帰国子女入試】（略）、【私費外国人留学生入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

《理学部入学前に十分な学習が望まれる教科・科目等》

数 学 科		数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B
理 学 科	物理学コース	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，物理
	化学コース	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，物理，化学
	地球学コース	物理，化学，生物，地学から2科目以上
	生物学コース	生物
	物質循環学コース	物理，化学，生物，地学から2科目以上

〈前 期 日 程〉

1 募集人員

学科・コース		募 集 人 員
数 学 科		24人
理 学 科	物 理 学 コ ー ス	20人
	化 学 コ ー ス	20人
	地 球 学 コ ー ス	10人
	生 物 学 コ ー ス	15人
	物質循環学コース	13人
	小 計	78人
計		102人

2 実施教科・科目等，配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において，本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は，出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし，本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については，16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等																			
教科	科目名等		受験を要する科目等		確認欄	教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	小論文	配点合計									
国	国		左の科目		数 学 科	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B ※3																			
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		左の10科目から 1科目選択 ※1						センター	200	*100	*100	200	200	200				900							
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経								個別				600					600								
数	数Ⅰ・数A		左の科目						計	200	*100	*100	800	200	200				1500							
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報		左の3科目から 1科目選択																	個別			600			600
理	物, 化, 生, 地学		左の4科目から 2科目選択																							
外	英, 独, 仏, 中, 韓		左の5科目から 1科目選択																							
	〔5教科7科目〕																									
国	国		左の科目		理 学 科	理	物基・物																			
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		左の10科目から 1科目選択 ※1						センター	200	*100	*100	200	200	200				900							
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経								個別					400				400								
数	数Ⅰ・数A		左の科目						計	200	*100	*100	200	600	200				1300							
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報		左の3科目から 1科目選択																	個別				400		
理	物		左の科目																							
外	化, 生, 地学		左の3科目から 1科目選択																							
	英, 独, 仏, 中, 韓		左の5科目から 1科目選択																							
〔5教科7科目〕																										
国	国		左の科目		化 学 科	理	化基・化																			
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		左の10科目から 1科目選択 ※1						センター	200	*100	*100	200	200	200				900							
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経								個別						400			400								
数	数Ⅰ・数A		左の科目						計	200	*100	*100	200	600	200				1300							
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報		左の3科目から 1科目選択																	個別				400		
理	化		左の科目																							
外	物, 生, 地学		左の3科目から 1科目選択																							
	英, 独, 仏, 中, 韓		左の5科目から 1科目選択																							
〔5教科7科目〕																										

大学入試センター試験の利用教科・科目名					学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													
教科	科目名等		受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	小論文	配点合計				
国	国		左の科目		地球学コース	その他	面接(物基・物, 化基・化, 生基・生又は地学基・地学から1科目を選択し, 選択した科目の範囲を含む口頭試験)	センター	200	*100	*100	200	200	200			900				
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		左の10科目から1科目選択 ※1					個別								300		300			
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経																				
数	数Ⅰ・数A		左の科目																		
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報		左の3科目から1科目選択																		
理	① ※2	物基, 化基, 生基, 地学基	左の4科目から2科目選択	① 又は ②																	
		物, 化, 生, 地学	左の4科目から1科目選択																		
	②	物, 化, 生, 地学	左の4科目から2科目選択																		
外	英, 独, 仏, 中, 韓		左の5科目から1科目選択		理学科	その他	面接(生基・生の範囲を含む口頭試験)	センター	10	*10	*10	80	200	100			400				
〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕																					
国	国		左の科目		生物学コース	その他	面接(生基・生の範囲を含む口頭試験)	センター	10	*10	*10	80	200	100			400				
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		左の10科目から1科目選択 ※1					個別								200 ※4		200			
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経																				
数	数Ⅰ・数A		左の科目																		
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報		左の3科目から1科目選択																		
理	生		左の科目																		
	物, 化, 地学		左の3科目から1科目選択																		
外	英, 独, 仏, 中, 韓		左の5科目から1科目選択					物質循環学コース	その他	小論文	センター	200	*100	*100	200	200	200			900	
〔5教科7科目〕																					
国	国		左の科目		物質循環学コース	その他	小論文	センター			200	*100	*100	200	200	200			900		
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		左の10科目から1科目選択 ※1					個別											900	900	
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経																				
数	数Ⅰ・数A		左の科目																		
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報		左の3科目から1科目選択																		
理	物, 化, 生, 地学		左の4科目から2科目選択																		
外	英, 独, 仏, 中, 韓		左の5科目から1科目選択																		
〔5教科7科目〕																					

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 「理科」の①パターンにおいては、同一名称を含む科目同士の選択は認めません。

【個別学力検査等】欄

※3 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

※4 理学科生物学コースの面接は、段階評価を行い得点に換算します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

理 学 部
前期・後期

3 採点・評価基準

大学入試センター試験の成績，個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して行います。

4 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学科・コース	教科及び時間
2月25日（火）	数 学 科	数 学 13：00～16：00
	理 学 科	物 理 学 コ ー ス 理 科 9：00～10：30
		化 学 コ ー ス 理 科 9：00～10：30
		地 球 学 コ ー ス 面 接 9：00～
		生 物 学 コ ー ス 面 接 9：00～
		物質循環学コース 小論文 9：00～11：00

(2) 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は，「信州大学の受験票」，「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

5 注意事項

出願手続後の受験科目の変更は認めません。

〈後 期 日 程〉

1 募集人員

学科・コース		募 集 人 員
数 学 科		30人
理 学 科	物 理 学 コ ー ス	14人
	化 学 コ ー ス	14人
	地 球 学 コ ー ス	15人
	生 物 学 コ ー ス	14人
	物質循環学コース	12人
	小 計	69人
計		99人

2 実施教科・科目等，配点及び可否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において，本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は，出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし，本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については，16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等																							
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計																
国	国	左の科目		数 学 科	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※3	センター	200	*100	*100	200	200	200	900																
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1					個別					500	250		750															
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				理	物基・物	化基・化	左の4科目から1科目選択 ※4	計	200	*100	*100	700	450	200	1650														
数	数Ⅰ・数A	左の科目	生基・生														センター	200	*100	*100	200	200	200	900						
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から1科目選択				個別																						300	200	
理	物, 化, 生, 地学	左の4科目から2科目選択	物理学コース			地学基・地学											計	200	*100	*100	500	400	200	1400						
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から1科目選択		化学コース	センター		200	*100	*100	200	200	200	900																	
〔5教科7科目〕						個別																						700		
国	国	左の科目																											計	200
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	センター														200	*100	*100	200	200	200	900							
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			個別																										
数	数Ⅰ・数A	左の科目				物理学コース							生基・生	センター	200	*100								*100	200	200	200	900		
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から1科目選択																											個別	
理	物	左の科目	化学コース														地学基・地学	計	200	*100	*100	500	400						200	1400
	化, 生, 地学	左の3科目から1科目選択		センター	200		*100	*100	200	200	200	900																		
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から1科目選択				個別																				700				
〔5教科7科目〕																											計	200		
国	国	左の科目	物理学コース															生基・生	センター	200	*100	*100	200						200	200
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1		化学コース	地学基・地学		計	200	*100	*100	500	400																		
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					センター							200	*100	*100	200	200							200	900					
数	数Ⅰ・数A	左の科目																								個別				
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から1科目選択	個別																		300	200							500	
理	物	左の科目	化学コース	地学基・地学	計		200	*100	*100	500	400	200						1400												
	化, 生, 地学	左の3科目から1科目選択				センター							200	*100	*100	200	200		200	900										
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から1科目選択		個別																								700		
〔5教科7科目〕																													計	200
国	国	左の科目	物理学コース		生基・生		センター	200	*100	*100	200	200						200												
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1				化学コース							地学基・地学	計	200	*100	*100		500	400										
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			センター																	200	*100	*100	200	200	200	900			
数	数Ⅰ・数A	左の科目																										個別		
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から1科目選択	個別						300	200		500																		
理	物	左の科目	化学コース		地学基・地学	計	200	*100	*100	500	400	200	1400																	
	化, 生, 地学	左の3科目から1科目選択		センター										200	*100	*100	200	200	200	900										
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から1科目選択			個別																							700		
〔5教科7科目〕																													計	200

理 学 部
後 期 日 程

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科 等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等												
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点 合計					
国	国	左の科目		地球学 コース	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・ 数Ⅴ ※3	センター	200	*100	*100	200	200	200	900					
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から 1科目選択 ※1					物基・物	左の 4科目 から 1科目 選択 ※4	個別				300	500		800			
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経								計	200	*100	*100	500	700	200	1700			
数	数Ⅰ・数Ⅳ	左の科目							化基・化	生物学 コース	センター	200	*100	*100	200	200	200	900	
	数Ⅱ・数Ⅲ, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択									個別			200	600		800		
理	① 物基, 化基, ※ 生基, 地学基	左の4科目から 2科目選択	① 又は ②						生基・生		物質循環学 コース	計	200	*100	*100	400	800	200	1700
	② 物, 化, 生, 地学	左の4科目から 1科目選択										センター	200	*100	*100	200	200	200	900
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から 1科目選択							地学基・地学	個別					450	450		900	
〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕										計		200	*100	*100	650	650	200	1800	
国	国	左の科目							理学 科	理	生基・生 地学基・地学	センター	200	*100	*100	200	200	200	900
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から 1科目選択 ※1		物基・物	左の 4科目 から 1科目 選択 ※4	個別									300	500		800	
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					計	200	*100				*100	500	700	200	1700			
数	数Ⅰ・数Ⅳ	左の科目				化基・化	生物学 コース	センター				200	*100	*100	200	200	200	900	
	数Ⅱ・数Ⅲ, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択						個別						200	600		800		
理	① 物基, 化基, ※ 生基, 地学基	左の4科目から 2科目選択	① 又は ②			生基・生		物質循環学 コース				計	200	*100	*100	400	800	200	1700
	② 物, 化, 生, 地学	左の4科目から 1科目選択										センター	200	*100	*100	200	200	200	900
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から 1科目選択				地学基・地学	個別								450	450		900	
〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕							計					200	*100	*100	650	650	200	1800	
〔5教科7科目〕																			

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 「理科」の①パターンにおいては、同一名称を含む科目同士の選択は認めません。

【個別学力検査等】欄

※3 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※4 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

3 採点・評価基準

大学入試センター試験の成績，個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して行います。

4 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学科・コース	教科及び時間
3月12日（木）	全学科・コース	数学 9：00～11：30
		理科 13：00～14：30

(2) 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は，「信州大学の受験票」，「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

5 注意事項

出願手続後の受験科目の変更は認めません。

5 医学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/>)

〈入学者受入れの方針〉

1 医学科

本学科では次のような学生を求めています。

1. 医師となる明確な目的意識を持っている
2. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけ、医学を学んでゆくにあたって必要な基礎学力がある
3. 医師となるのにふさわしい協調性、決断力、積極性を持っている
4. 病める人を救う情熱、思いやりと奉仕の心、倫理観を持っている
5. 将来の人類のために創造的な医学研究を志向するに必要な思考力・判断力の素養と探究心を持っている

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、以下の入学試験を実施します。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、2に対しては大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語を課すとともに、個別学力検査では2と5を重視して、数学、理科及び英語の教科による思考力・判断力・論述力を重視した個別学力試験を課し、1と3～5に対しては面接を課します。

【推薦入試Ⅱ（センター試験を課す入試）】（略）、【私費外国人留学生入試】（略）

《大学入学までに履修すべき教科・科目など》

入学後の学びを円滑に進めるためには、高等学校等では以下の教科・科目の学力を十分に身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や、思いやりと奉仕の心を育むことも強く望みます。

国語	十分な読解力、思考力、表現力、会話能力
地理歴史 公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と社会的素養
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bについての十分な知識・技能と数学的思考
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から3科目以上、及び物理、化学、生物、地学から2科目以上についての知識と科学的な思考力
英語	十分な読解力、表現力、会話能力

2 保健学科

保健学科は、専門性の異なる看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻で構成され、豊かな人間性、広い学問的視野と課題探究能力を身につけた高度な保健・医療の専門職者や保健学研究者を育成することで、保健学の教育・研究と保健・医療活動を発展させ、地域貢献を果たすことを目標にしています。このため、保健学科では、卒業時における学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に到達可能な入学者を受け入れることを目的として、次のような学生を求めています。

1. 社会に対し積極的に関わり、“人”に深い関心と思いやりの心を持ち、保健・医療分野の専門職としての役割を果たそうとする明確な目的意識と高い倫理観を持っている
2. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけ、保健学科で専門分野を学んでゆくにあたって必要な基礎学力と論理的思考力がある
3. 絶え間なく進歩する科学を保健・医療に適用していくための判断力・思考力・表現力の素養と国際的視野を持っている

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、2と3に対して、大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語を課すとともに、個別学力検査では数学と英語を課します。

【一般入試（後期日程）】

後期日程では、2と3に対しては大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語を課するとともに、個別学力検査では1～3に対応して「面接」を課します。

【推薦入試Ⅰ（センター試験を課さない入試）】（略）、【推薦入試Ⅱ（センター試験を課す入試）】（略）、【私費外国人留学生入試】（略）、【社会人入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

《保健学科に入学するまでに学んでほしいこと》

保健・医療領域における専門職者の役割は、拡大し、多様化してきました。保健・医療専門職者には、人間の命の尊さを真摯に理解し、人を思いやる心を持ち、幅広い基礎知識と応用力、たゆみない探究心により、社会に対しても積極的に関わり役割を果たそうとする意欲を持つことが求められます。このため、保健学科に入学するまでに高等学校等において次のような学力を身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や思いやりの心と社会的倫理観を養っておくことが強く望まれます。

国 語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
地 理 歴 史 公 民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と応用力
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学Bの知識と論理的思考方法
理 科	物理，化学，生物の基礎的な知識と科学的に探究する姿勢
英 語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力

〈前 期 日 程〉

1 募集人員

学科・専攻		募 集 人 員
医 学 科		95人
保健学科	看 護 学 専 攻	50人
	検 査 技 術 科 学 専 攻	27人
	理 学 療 法 学 専 攻	14人
	作 業 療 法 学 専 攻	13人
	小 計	104人
計		199人

2 医学科の2段階選抜について

- (1) 綿密な選抜を実施するため、志願者数が募集人員の5倍を超えた場合には、大学入試センター試験の成績、調査書の内容及び志願調書の内容を総合して第1段階選抜を行い、その合格者について、個別学力検査及び面接を実施します。
- (2) 第1段階選抜の結果については、2020年2月12日（水）に次の方法によりお知らせします。

- ① 第1段階選抜を実施した場合は、15時に本学部構内掲示板に選抜の結果を掲示します。

信州大学ホームページ（入試情報ポータル）及び信州大学携帯電話サイトにも合格者の受験番号を速報掲載しますが、必ず公式発表で確認してください。なお、電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。

合格者となった志願者は受験票の印刷が可能になりますので、インターネット出願登録サイトにログインして印刷してください。不合格となった志願者に対しては、検定料 17,000 円のうち 13,000 円をお返しします。返還手続については、「受験番号お知らせメール」にてお知らせしますので、ログインして確認してください。

- ② 第1段階選抜を実施しなかった場合は、志願者全員が受験票の印刷が可能となりますので、インターネット出願登録サイトにログインして印刷してください。

※ 保健学科については、2段階選抜を行いません。

3 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	配点 合計
国	国	左の科目		医学科	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2	センター	100	*50	*50	100	100	100		450
地歴	世B, 日B, 地理B	左の7科目から 1科目選択 ※1	外			コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ									
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択	理	物基・物	左の3科目 から2科目選択 ※3						
数	数Ⅰ・数A	左の4科目から 2科目選択	化基・化												
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報		生基・生												
理	物, 化, 生, 地学	左の科目			その他	面接 ※4									
外	英				(志願者数が募集人員の5倍を超えた場合は,2段階選抜を行います。 ※5)										
〔5教科7科目〕							計	100	*50	*50	250	250	250	150 ※6	1050
国	国	左の科目		保健 学 科 看護学 専攻 検査技術科学 専攻 理学療法 学専攻 作業療法 学専攻	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※2	センター	100	*50	*50	100	100	100		450
地歴	世B, 日B, 地理B	左の7科目から 1科目選択 ※1	外			数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※2									
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ								
数	数Ⅰ・数A	左の3科目から 2科目選択	左の科目												
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報				物, 化, 生										
理	物, 化, 生	左の科目				計	100	*50	*50	300	100	300		850	
外	英														
〔5教科7科目〕															

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 面接は、数名を1グループとして実施します。場合によってさらに個別面接を行うことがあります。

※5 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合には、大学入試センター試験の成績、調査書の内容及び志願調書の内容を総合して第1段階選抜を行い、その合格者について、個別学力検査及び面接を実施します。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

※6 面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

医学科では、綿密な選抜を実施するため、志願者数が募集人員の5倍を超えた場合には、大学入試センター試験の成績、調査書の内容及び志願調書の内容を総合して第1段階選抜を行います。その合格者について個別学力検査及び面接を実施し、大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績、面接（調査書及び志願調書の内容を含む。）を総合して判定します。

保健学科では、大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して判定します。

4 採点・評価基準

〈医学科〉

大学入試センター試験の成績並びに個別学力検査の成績，面接，調査書及び志願調書の内容を総合して行います。なお，勉学意欲と医学への動機付けがあり，医学科が求めている人物である者を総合的に評価して選抜します。

〈保健学科〉

大学入試センター試験の成績，個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して行います。

5 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
2月25日（火）	医 学 科	理 科 9：00～11：30
		数 学 13：00～15：00
		外国語 16：00～17：30
	保 健 学 科	数 学 13：00～15：00
		外国語 16：00～17：30
2月26日（水）	医 学 科	面 接 9：00～

(2) 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は，「信州大学の受験票」，「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後 期 日 程〉

1 募集人員

学 科・専 攻		募 集 人 員
保 健 学 科	看 護 学 専 攻	10人
	検 査 技 術 科 学 専 攻	5人
	作 業 療 法 学 専 攻	2人
計		17人

2 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	配点 合計	
国	国	左の科目		保健 学 科	看護学 専攻	その他 面接	センター	100	*50	*50	100	100	100		450	
地歴	世B, 日B, 地理B	左の7科目から 1科目選択 ※1					個別								200	200
公民	現社・倫, 政経, 倫・政経						計	100	*50	*50	100	100	100	200	650	
数	数Ⅰ・数A	左の科目					センター	100	*50	*50	200	200	100		650	
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択					個別							200	200	
理	物, 化, 生	左の3科目から 2科目選択					計	100	*50	*50	200	200	100	200	850	
外	英	左の科目					センター	100	*50	*50	100	100	100		450	
〔5教科7科目〕							個別								200	200
							計	100	*50	*50	100	100	100	200	650	

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

大学入試センター試験の成績、面接及び調査書の内容を総合して判定します。

3 採点・評価基準

〈保健学科〉

大学入試センター試験の成績、面接及び調査書の内容を総合して行います。

4 個別学力検査等の実施日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
3月12日（木）	保健学科	面接 9:00～

(2) 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

6 工 学 部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>)

〈入学者受入れの方針〉

信州大学工学部は、豊かな教養と工学の幅広い専門知識を持ち、科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている
2. 工学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、物理学、化学、生物学、語学などに優れている
3. 科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている
4. 実験や実習、講義、さらには研究に積極的に参加して行動できる
5. 向上心があり、自ら考え行動することができる
6. 工学に関わる技術者、研究者として社会をリードするとともに、その技術と知識をもって社会に貢献する明確な目的意識を持っている
7. 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する

上記1～7の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、信州大学工学部では以下の入学試験を実施します。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、1に対しては大学入試センター試験で、国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語を課すとともに、個別学力検査では2と3を重視して、志望する学科に関連する教科の思考力・判断力・表現力を重視した学力試験を課します。

【一般入試（後期日程）】

後期日程では、1に対しては大学入試センター試験で、国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語を課すとともに、個別学力検査では、2と3を重視し学力試験を課す学科と、「面接」で4～7に対応した評価を行う学科があります。

【推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない入試）】（略）、【帰国子女入試】（略）、
【私費外国人留学生入試】（略）、【社会人入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

《大学入学までに履修すべき教科・科目等》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、工学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学、理科、英語に関しては、下記の科目の内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B
理 科	物理基礎，物理，化学基礎，化学
英 語	十分な読解力，表現力，会話能力

〈前 期 日 程〉

1 募集人員

学 科	募 集 人 員
物 質 化 学 科	70人
電子情報システム工学科	105人
水環境・土木工学科	38人
機械システム工学科	65人
建 築 学 科	44人
計	322人

工 学 部
前 期 日 程

2 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等		区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点 合計
国	国	左の科目		物質化学科	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・ 数B ※2		センター	100	*50	*50	150	150	200	650
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から 1科目選択 ※1			理	物基・物	左の2科目 から1科目 選択 ※3								
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					化基・化									
数	数Ⅰ・数A	左の科目		電子情報シ ステム工学科	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・ 数B ※2		個別 ※3				250	250		500
		数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択												
理	物, 化, 生, 地学	左の4科目から 2科目選択		水環境・土木 工学科	理	物基・物		計	100	*50	*50	400	400	200	1150
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から 1科目選択		機械システム 工学科											
[5教科7科目]				建築学科											

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 理科の選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

3 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
2月25日（火）	全学科	理科 9:00～10:30
		数学 13:00～15:00

(2) 試験場

- ① 長野試験場と名古屋試験場を設けます。インターネット出願登録サイトで希望する試験場を登録してください。
- ② 名古屋試験場の収容人員には限りがありますので、試験場の決定は出願書類の受付順とします。名古屋試験場での受験を希望する者の数とその収容人員（例年ほぼ希望どおり受け入れ可能となっていますが、できるだけ早めに出願してください。）を超えた場合には、長野試験場で受験することになります。
- ③ 受験する試験場は受験票に印字されます。詳細については、受験番号お知らせメールに記載のURLから〈受験者心得〉にアクセスし、掲載されている本学部の注意事項でご確認ください。
なお、決定した試験場以外では、いかなる理由があっても受験できません。
- ④ 名古屋試験場に関する照会・問い合わせは、信州大学工学部入試事務室（TEL026-269-5055）までお願いします。TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口へは一切行わないでください。
〈長野試験場〉 信州大学長野（工学）キャンパス 長野市若里4-17-1
〈名古屋試験場〉 TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口 愛知県名古屋市中村区則武1-6-3ベルヴェオフィス名古屋
（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

<後 期 日 程>

1 募集人員

学 科	募 集 人 員
物 質 化 学 科	17人
電子情報システム工学科	35人
水 環 境 ・ 土 木 工 学 科	14人
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	20人
建 築 学 科	15人
計	101人

2 実施教科・科目等，配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において，本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は，出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし，本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略標記については，16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等																			
教科	科目名等		受験を要する科目等		確認欄	教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	配点 合計										
国	国	左の科目		物質化学科	その他	面接	センター	100	*50	*50	200	200	200		750											
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から 1科目選択 ※1																								
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経																									
数	数Ⅰ・数A	左の科目																								
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択																								
理	物, 化, 生, 地学	左の4科目から 2科目選択		電子情報シ ステム工学科	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B ※2	個別		*50	*50	200	200	200		250											
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から 1科目選択																								
〔5教科7科目〕																										
国	国	左の科目																								
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から 1科目選択 ※1																								
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			水環境・土木 工学科			250								1000											
数	数Ⅰ・数A	左の科目																								
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択																								
理	物	左の科目																								
	化, 生	左の2科目から 1科目選択																								
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から 1科目選択		機械システム 工学科																						
〔5教科7科目〕																										
〔5教科7科目〕																建築学科										
〔5教科7科目〕																										
〔5教科7科目〕																										
〔5教科7科目〕																										
〔5教科7科目〕																										

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は，職業教育を主とする学科，総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は，リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し，「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし，重度難聴者でリスニングを免除された方については，筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目受験した方については，第1解答科目の成績を利用します。

工 学 部
後 期 日 程

【個別学力検査等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

3 個別学力検査等の採点・評価基準

物質化学科の面接における評価方法の要点は、次のとおりです。

「学習意欲，積極性，活動性，化学への関心の高さを重視」

4 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
3月12日（木）	物 質 化 学 科	面接 9：00～
	電子情報システム工学科 水環境・土木工学科 機械システム工学科 建 築 学 科	数学 9：00～11：00

(2) 試験場

後期日程の試験場は、長野試験場のみとなります。

〈長野試験場〉信州大学長野（工学）キャンパス 長野市若里4-17-1

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は、「信州大学の受験票」，「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

7 農 学 部 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>)

〈入学者受入れの方針〉

信州大学農学部は、生命科学分野の基礎能力と農学分野の応用力を身につけ、持続的社会の創造に貢献する人間性豊かな専門職業人の養成を目標にしています。

そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている
2. 農学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、物理学、化学、生物学、語学などに優れている
3. 生命科学や農林業技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている
4. 生命科学や農学分野の実験や実習、講義、課題探求に意欲的に参加できる
5. 自然と人が共生する持続的社会の創造を目指して、社会に貢献する明確な目的意識を持っている

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、以下の入学試験を実施します。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、1に対しては大学入試センター試験で国語、数学、理科、英語を課すとともに、個別学力検査では2と3を重視して、生命科学分野に関連する教科の思考力・判断力・表現力を重視した個別学力試験を課します。

【一般入試（後期日程）】

後期日程では、1に対しては大学入試センター試験で、国語、数学、理科、英語を課すとともに、2と3に対応した配点を用いて評価し、「面接」で3～5に対応した評価を行います。

【推薦入試Ⅰ（センター試験を課さない入試）】（略）、【帰国子女入試】（略）、【私費外国人留学生入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

〈前 期 日 程〉

1 募集人員

学 科 ・ コース		募 集 人 員
農学生命科学科	生命機能科学コース	33人
	動物資源生命科学コース	28人
	植物資源科学コース	33人
	森林・環境共生学コース	28人
計		122人

農 学 部
前 期 日 程

2 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等		区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計	
国	国(近代以降の文章)	左の科目		生命機能科学コース 動物資源生命科学コース 植物資源科学コース 森林・環境共生学コース	理	化基・化	左の2科目から1科目選択※1	センター	100			200	200	200	700	
数	数Ⅰ・数A	左の科目						個別					200		200	
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から1科目選択														
理	物, 化, 生, 地学	左の4科目から2科目選択				生基・生		計	100			200	400	200	900	
外	英	左の科目														
〔4教科6科目〕																

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方(大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記(200点満点)の得点をそのまま利用します。

【個別学力検査等】欄

※1 理科の選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

3 採点・評価基準

理科は、化学又は生物のいずれかの選択となっており、論理的思考能力、基礎学力などの高校で学習したことを評価します。

4 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	コース	教科及び時間
2月25日(火)	全コース	理科 9:00~10:30

(2) 試験場

信州大学伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304

(58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

5 注意事項

前期日程の受験について、出願手続後の受験科目の変更は認めません。

<後 期 日 程>

1 募集人員

学 科・コース		募 集 人 員
農学生命科学科	生 命 機 能 科 学 コー ス	1 6 人
	動 物 資 源 生 命 科 学 コー ス	
	植 物 資 源 科 学 コー ス	
	森 林 ・ 環 境 共 生 学 コー ス	
計		1 6 人

2 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄			教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	配点 合計		
国	国(近代以降の文章)	左の科目		農 学 生 命 科 学 科	生命機能 科学コース	その他	面接	センター	100			200	200	200		700		
数	数Ⅰ・数A	左の科目			動物資源 生命科学 コース			個別									100	100
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から 1科目選択			植物資源 科学コース													
理	物, 化, 生, 地学	左の4科目から 2科目選択			森林・環境 共生学コース													
外	英	左の科目																
〔4教科6科目〕								計	100			200	200	200	100	800		

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

3 採点・評価基準

面接は、学習意欲、将来性、創造性などを総合的に評価します。

4 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	コース	教科及び時間
3月12日（木）	全コース	面接 9:00～

(2) 試験場

信州大学伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304

（58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は、「信州大学の受験票」, 「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

8 繊維学部 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/>)

〈入学受入れの方針〉

繊維学部は衣・食・住の要である“繊維”に根ざした先進的な科学技術を背景として、優れた人格と国際性を有し、未来を創造しうる、広い視野と高い能力を持つ技術者、高度専門職業人、研究者の養成を目標にしています。

繊維学部ではこの目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている。
2. 現代の多様な学問分野を融合した学際領域的な科学技術を学ぶことに強い関心を持ち、それらを学ぶために必要な思考力・判断力・表現力の素養を持っている。
3. 日々進化する科学と技術に対応して学び続け、より高い専門的・実践的能力を得ることに明確な目的意識と強い勉学意欲を持っている。
4. 地域社会や国際社会に貢献するために必要な、豊かな教養と人間性を高めようとする意欲を持っている。

繊維学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、下記の入学試験を実施します。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、1 に対しては大学入試センター試験で、国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語を課すとともに、2 に対応した配点を採用し、個別学力検査では2 を重視して、理系分野の思考力・判断力・論述力を評価します。

【一般入試（後期日程）】

後期日程では、1 に対しては大学入試センター試験で、国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語を課すとともに、個別学力検査では2 に対応して数学と理科を課して、理系分野の表現力・思考力・判断力を評価します。

【推薦入試Ⅰ（センター試験を課さない入試）】（略）、【帰国子女入試】（略）、【私費外国人留学生入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

《大学入学までに履修すべき教科・科目》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等、履修するすべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、繊維学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学及び理科に関しては、下記の科目の内容を理解していることが望まれます。

普通科の場合

学 科	理 科	数 学
先進繊維・感性工学科	物理基礎、物理、化学基礎、化学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、数学B
機械・ロボット学科	物理基礎、物理	
化学・材料学科	化学基礎、化学、物理基礎、物理	
応用生物科学科	生物基礎、生物、化学基礎、化学	

普通科以外の場合

各高等学校等の教育課程表に従い、履修可能な数学及び理科に関するできるだけ多くの科目

〈前期日程〉

1 募集人員

学 科	募 集 人 員
先進繊維・感性工学科	27人
機械・ロボット学科	27人
化学・材料学科	55人
応用生物科学科	23人
計	132人

2 志望学科の選択

本学部「前期日程」では、先進繊維・感性工学科、機械・ロボット学科、化学・材料学科、応用生物科学科の中から、第1・第2志望を選択することができます。

3 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
国	国	左の科目		先進繊維・感性工学科 機械・ロボット学科 応用生物科学科	理	物基・物	センター	50	*25	*25	200	100	125	500
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1				化基・化								
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					生基・生								
数	数Ⅰ・数A	左の科目		化学・材料学科	理	物基・物	個別					200		200
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から1科目選択				化基・化								
理	物, 化, 生	左の3科目から2科目選択				生基・生								
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から1科目選択				化基・化	計	50	*25	*25	200	300	125	700
〔5教科7科目〕														

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

※2 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

合否判定は、学科ごとに第1志望を優先し、総合点の順位により行います。ただし、第2志望受験者は次の計算式により総合点を算出し、第1志望受験者に加えて判定します。

$$\text{第2志望での総合点} = (\text{センター試験小計} + \text{個別学力検査小計}) \times 0.9$$

4 採点・評価基準

大学入試センター試験の成績，個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して行います。

5 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
2月25日（火）	全学科	理科 9：00～10：30

(2) 試験場

- ① 上田試験場と名古屋試験場を設けます。インターネット出願登録サイトで希望する試験場を登録してください。
- ② 名古屋試験場の収容人員には限りがありますので，試験場の決定は出願書類の受付順とします。名古屋試験場での受験を希望する者の数とその収容人員（例年ほぼ希望どおり受け入れ可能となっておりますが，できるだけ早めに出願してください。）を超えた場合には，上田試験場で受験することになります。
- ③ 受験する試験場は受験票に印字されます。詳細については，受験番号お知らせメールに記載のURLから「受験者心得」にアクセスし，掲載されている本学部の注意事項でご確認ください。
なお，決定した試験場以外では，いかなる理由があっても受験できません。
- ④ 名古屋試験場に関する照会・問い合わせは，信州大学繊維学部入試事務室(Tel0268-21-5310)までお願いします。TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口へは一切行わないでください。
〈上田試験場〉 信州大学上田キャンパス 上田市常田3-15-1
〈名古屋試験場〉 TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口 愛知県名古屋市中村区則武1-6-3ベルヴェオフィス名古屋
(58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は，「信州大学の受験票」，「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後 期 日 程〉

1 募集人員

学 科	募 集 人 員
先進繊維・感性工学科	15人
機械・ロボット学科	27人
化学・材料学科	32人
応用生物科学科	15人
計	89人

2 志望学科の選択

本学部「後期日程」では，先進繊維・感性工学科，機械・ロボット学科，化学・材料学科，応用生物科学科の中から，第1・第2志望を選択することができます。

3 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和2年度大学入試センター試験において、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入試センター試験の受験科目を下表の確認欄を用いて志願者自身がチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

※教科・科目等の略表記については、16ページを参照してください。

大学入試センター試験の利用教科・科目名				学科等名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							
教科	科目名等	受験を要する科目等	確認欄		教科等	科目名等	区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
国	国	左の科目		先進繊維・感性工学科 機械・ロボット学科 化学・材料科学科 応用生物科学科	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2	センター	50	*50	*50	100	100	100	400
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	左の10科目から1科目選択 ※1												
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経													
数	数Ⅰ・数A	左の科目			理	物基・物	個別				200	200		400
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	左の3科目から1科目選択				化基・化								
理	物, 化, 生	左の3科目から2科目選択				生基・生								
外	英, 独, 仏, 中, 韓	左の5科目から1科目選択					計	50	*50	*50	300	300	100	800
[5教科7科目]														

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「英語」は、リスニングを課します。筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に *印を付してある教科は選択教科を表します。

【合否判定基準】

配点に従い、総合点及び調査書の内容を総合して判定します。

合否判定は、学科ごとに第1志望を優先し、総合点の順位により行います。ただし、第2志望受験者は次の計算式により総合点を算出し、第1志望受験者に加えて判定します。

$$\text{第2志望での総合点} = (\text{センター試験小計} + \text{個別学力検査小計}) \times 0.9$$

4 採点・評価基準

大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して行います。

5 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
3月12日（木）	全学科	数学 9:00～11:00
		理科 13:00～14:30

(2) 試験場

後期日程の試験場は、上田試験場のみとなります。

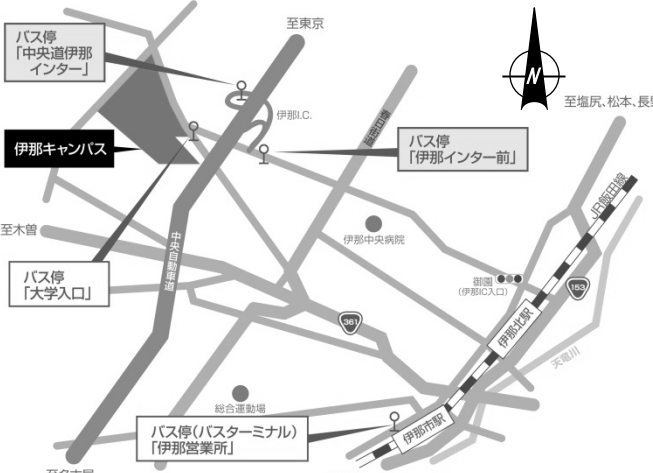
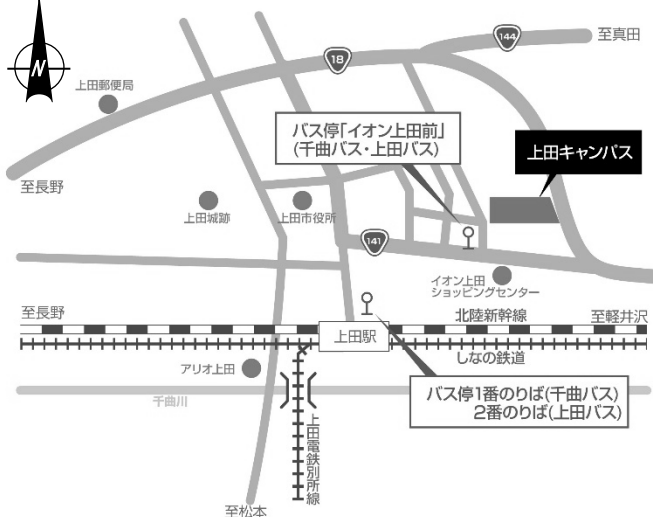
〈上田試験場〉 信州大学上田キャンパス 上田市常田3-15-1
(58ページからの「Ⅲ 各学部試験場案内」を参照してください。)

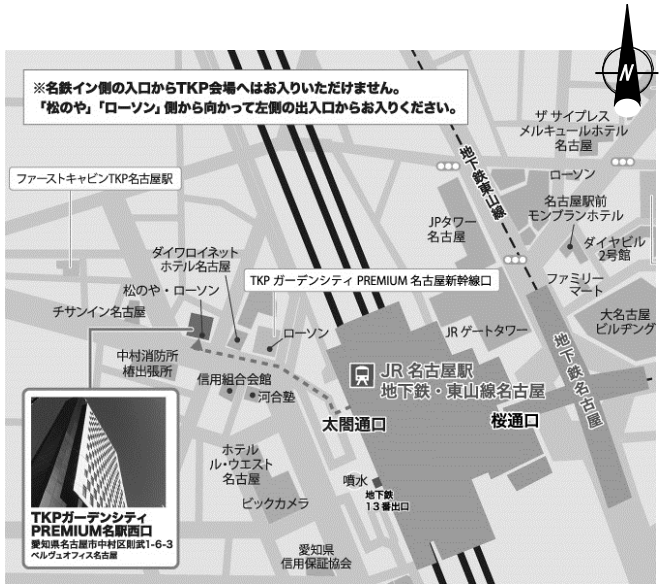
(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和2年度大学入試センター試験の受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

Ⅲ 各学部試験場案内

各学部とも以下の試験場で実施します。詳細については、受験番号お知らせメールに記載 URL から〈受験者心得〉にアクセスし、各学部の注意事項で確認してください。

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場略図
経法学部（松本試験場） 人文学部（松本試験場） 理医学部	松本キャンパス 松本市旭 3-1-1 JR 松本駅「お城口（東口）」を出て右前方松本バスターミナルのりば1の“信大横田循環線”又は“浅間線”に乗車（約15分）、「大学西門」下車、徒歩2分。 人文学部 Tel 0263-37-3458 （前期日程は東京試験場も設けます。59ページ参照。） 経法学部 Tel 0263-37-3312 （前期日程は東京試験場も設けます。59ページ参照。） 理学部 Tel 0263-37-2439 医学部医学科 Tel 0263-37-3419 医学部保健学科 Tel 0263-37-2357	
教育学部	長野（教育）キャンパス 長野市西長野 6 の口 Tel 026-238-4044 - JR 長野駅善光寺口 4 番のりばで、長野市循環バス『ぐるりん号』に乗車（15分）、バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野（教育）キャンパスがあります。（徒歩1分） - JR 長野駅善光寺口 1 番のりばで、アルピコバス「善光寺大門行き（びんずる号）」「善光寺経由宇木行き」「善光寺・西条経由若槻東条行き」「善光寺・若槻団地経由若槻東条行き」のいずれかに乗車（10分）、「花の小路」下車、徒歩5分。 - JR 長野駅善光寺口 7 番のりばで、アルピコバス、「県道経由戸隠中社行き」「鬼無里行き」「川後経由滝屋行き」のいずれかに乗車（10分）、バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野（教育）キャンパスがあります。（徒歩1分）	
工学部（長野試験場）	長野（工学）キャンパス 長野市若里 4-17-1 Tel 026-269-5055 （前期日程は名古屋試験場も設けます。60ページ参照。） - JR 長野駅東口から徒歩約20分。 - JR 長野駅東口 21 番のりばで、長電バス「日赤線」に乗車（5分）、「信大工学部」で下車、正門まで徒歩2分。 - JR 長野駅善光寺口 2 番のりばで、アルピコバス「日赤経由大塚南行き」「松岡行き」「ビッグハット行き」のいずれかに乗車（8分）、「信大工学部前」下車、正門まで徒歩5分。	

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場略図
農学部	伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 Tel 0265-77-1310 - 中央道高速バス「中央道伊那インター」又は「伊那インター前」下車、徒歩12～15分。 - JR 飯田線伊那市駅下車、伊那バスターミナル「伊那営業所」から西箕輪線に乗車（17分）、「大学入口」下車、徒歩5分。 路線バスは本数が少ないので、注意してください。	
繊維学部（上田試験場）	上田キャンパス 上田市常田 3-15-1 Tel 0268-21-5310 （前期日程は名古屋試験場も設けます。60ページ参照。） - JR・しなの鉄道上田駅お城口から徒歩20分。又はタクシーで5分。 - JR・しなの鉄道上田駅お城口バス停1番のりばから千曲バス“鹿教湯線丸子・鹿教湯方面行”乗車（3分）または、“佐久上田線岩村田・臼井方面行”乗車（4分）、「イオン上田前」下車、徒歩5分。 - JR・しなの鉄道上田駅お城口バス停2番のりばから上田バス“久保林公民館前行”乗車（3分）、「イオン上田前」下車、徒歩5分。	
人文学部・経法学部（東京試験場）【前期日程のみ】	二松學舎大学九段キャンパス九段4号館 東京都千代田区九段南 2-4-14 人文学部 Tel 0263-37-3458 経法学部 Tel 0263-37-3312 - 地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分。 - 地下鉄半蔵門線「半蔵門」駅下車、5番出口より徒歩10分。 - JR 中央線（総武線）・地下鉄有楽町線・東西線・南北線「飯田橋」駅下車、徒歩15分。 - JR 中央線（総武線）・地下鉄有楽町線・南北線・都営新宿線「市ヶ谷」駅下車、徒歩15分。	

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場略図
工学部・繊維学部 (名古屋試験場) 【前期日程のみ】	TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口 愛知県名古屋市中村区則武 1-6-3 ベルヴェオフィス名古屋 工学部 TEL 026-269-5055 繊維学部 TEL 0268-21-5310 ※ 名古屋試験場に関する照会・問い合わせは、信州大学工学部又は繊維学部入試事務室までお願いします。TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口へは一切行わないでください。 JR 名古屋駅太閤通口から徒歩 5 分。	 ※名鉄イン側の入口からTKP会場へはお入りいただけません。 「松のや」「ローソン」側から向かって左側の出入口からお入りください。 ファーストキャビンTKP名古屋駅 ダイワロイネットホテル名古屋 松のや・ローソン チサンイン名古屋 中村消防所 樋出張所 信用組合会館 河合塾 ホテル・ウエスト名古屋 ビックカメラ 噴水 地下鉄 13番出口 愛知県 信用保証協会 ササイプレスメルキュールホテル名古屋 ローソン 名古屋駅前 モンブランホテル ダイヤビル 2号館 ファミリーマート 大名古屋ビルディング JRゲートタワー JR名古屋駅 地下鉄・東山線名古屋 太閤通口 桜通口 地下鉄名古屋 TKPガーデンシティ PREMIUM名駅西口 愛知県名古屋市中村区則武1-6-3 ベルヴェオフィス名古屋

■ この要項に関する問い合わせ先

人文学部入試事務室	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	TEL (0263) 37-3458
経法学部入試事務室	〃	TEL (0263) 37-3312
理学部入試事務室	〃	TEL (0263) 37-2439
医学部医学科入試事務室	〃	TEL (0263) 37-3419
医学部保健学科入試事務室	〃	TEL (0263) 37-2357
教育学部入試事務室	〒380-8544 長野市西長野 6 の口	TEL (026) 238-4044
工学部入試事務室	〒380-8553 長野市若里 4-17-1	TEL (026) 269-5055
農学部入試事務室	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304	TEL (0265) 77-1310
繊維学部入試事務室	〒386-8567 上田市常田 3-15-1	TEL (0268) 21-5310
学務部入試課	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	TEL (0263) 37-2192

■ ホームページ（入試情報ポータル）https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/



■ 携帯電話サイト <https://daigakuic.jp/shinshu-u/>

